

絆の会

盛岡市議会 会派「絆の会」 平成 27 年度予算要望への回答

目 次

(部 等 名)	(頁)
市 長 公 室	1
総 務 部	4
財 政 部	8
市 民 部	11
環 境 部	16
保 健 福 祉 部	18
市 立 病 院	24
商 工 観 光 部	25
農 林 部	31
中 央 卸 売 市 場	34
建 設 部	35
都 市 整 備 部	43
玉 山 総 合 事 務 所	48
上 下 水 道 局	50
教 育 委 員 会	52
国 体 推 進 局	57

市長公室

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【市長公室関係】</p> <p style="text-align: right;">P 1</p> <ul style="list-style-type: none"> 地方中枢拠点都市として広域市町との連携で産業振興や医療福祉・防災・環境・交通・教育・人事交流の連携を促進されたい。特に、施設の機能分担や県との二重行政の解消を促進されたい 自治体運営が財政面や上位官庁の視点や誘導策ではなく、市の政策立案力の強化や企画調整力を発揮から、執行できる体制を構築していただきたい <p>指定管理者制度や委託の検証をされたい。また、収支報告・活動報告について混乱を引き起こさないよう、年度初めから適切な指導をされたい。また従業員の労働条件が劣悪なものにならないよう指導されたい</p>	<p>地方中枢拠点都市としての広域市町との連携につきましては、新たな広域連携モデル構築事業の採択を受け、現在モデル事業の柱である盛岡広域圏の経済戦略の策定を進めており、経済戦略の策定に当たりましては、8市町で構成する盛岡広域首長懇談会において設置している、人材育成や観光振興、国体、公共交通、企業誘致、消費生活、食・農推進、救急医療の8つの専門部会での連携した取組を踏まえて策定することとし、今後におきましては、新たな分野も含め連携を深めるよう努めてまいります。</p> <p>また、県と市の二重行政の解消につきましては、他都市での取組状況等を参考にしながら、研究してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(市長公室企画調整課)</p> <p>地方分権の進展等に伴い、自治体における自律的な経営が求められておりますことから、これまでも、職員の政策形成能力や職務遂行能力の向上など人材育成を推進するとともに、人を活かす人事システムを活用しながら、組織目標の着実な達成を可能とする組織力の向上を中心とした組織マネジメントの推進に努めてきたところです。</p> <p>今後におきましても、職員の能力開発に努め、中核市として、施策を積極的に推進することのできる体制の構築に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">(市長公室企画調整課・総務部職員課)</p> <p>指定管理者制度や業務委託においては、あらかじめ定めた仕様、協定・契約に基づき公共サービスが適切に提供されているかについて、定期的に履行内容を確認しております。また、指定管理者制度においては、このような確認に加え、公正かつ客観的視点から第三者による評価を実施するとともに、平成25年度から統一的な視点による業務の履行状況確認（モニタリング）を採り入れることにより、市民及び利用者に対するサービスの向上に努めております。</p> <p>また、各種報告については、市と指定管理者とで締結する基本協定書に基づき、業務の実施状況、利用状況、経理の状況等を記載した事業報告書等の提出をお願いしております。</p>

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>・ 国際会議場の設置及び国際会議の誘致や実績を積んでいただきたい。ILC誘致の効果が仙台市に流れないようにされたい</p> <p>【総務部関係】</p> <p style="text-align: right;">P 1</p> <p>・ 庁舎内における市の情報提供体制の強化をされたい</p>	<p>なお、26年度は、5月に指定管理者と所管課を対象に連絡会議を開催し、制度等について意見交換の場を設けております。</p> <p>また、施設で働く職員の労働条件については、指定管理者の選定の審査項目に「適正な労働状況の確保」を設けており、定期的に賃金や労働時間等の労働条件について調査を行うなど、その把握に努めています。</p> <p style="text-align: right;">(市長公室行政経営課)</p> <p style="text-align: center;">(前段は、商工観光部観光課)</p> <p>ILC誘致の効果が仙台市に流れないように、につきましては、現在、国際リニアコライダー誘致に係る影響を調査するため専門のシンクタンクへ委託しております。その中で、仙台市周辺と盛岡市周辺における、産業への影響や都市機能の比較などの分析を行っており、今後本市が果たすべき役割やまちづくりの戦略を検討して行きたいと存じております。</p> <p style="text-align: right;">(商工観光部観光課・市長公室企画調整課)</p> <p>庁舎内における情報提供体制といたしましては、現在、本庁舎1階に来庁者のための窓口案内所を設置し、専任の窓口案内人(非常勤)2人と広聴係3人の職員体制により、次の業務を行っております。(平成25年度案内実績 50,186人)</p> <ol style="list-style-type: none"> ①来庁者への庁舎案内 ②各種手続き等に関する案内 ③軽易な苦情、相談の受付 ④各種案内、募集要項等の配布 <p>窓口案内所には、市民から幅広い分野の要望や問い合わせがありますことから、多様なニーズに迅速かつ的確に対応できるよう、担当職員への市政に関する研修と接遇マナーの徹底に努めてまいります。</p> <p>また、来庁者へ常時最新の情報をお伝えできるよう、市で作成したパンフレットやチラシを用意するなど市政情報の収集に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">(市長公室広聴広報課)</p>

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【商工観光部関係】</p> <p style="text-align: right;">P 4</p> <ul style="list-style-type: none"> 石川啄木記念館の活性化および函館市・文京区との連携や友好関係の締結を促進されたい 	<p style="text-align: right;">(前段は、教育委員会事務局歴史文化課)</p> <p>本市は、函館市とは「啄木かるた大会」を相互に開催しておりますし、東京都文京区とは平成24年7月に「石川啄木ゆかりの地」地域文化交流に関する協定を締結するなど、両都市とは、「啄木」を縁とした交流を進めております。</p> <p>平成27年度には、新幹線が東京から函館までつながり、本市、函館市、文京区がより身近な都市となりますことから、今後の交流の広がりや活動状況を見ながら、対応してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(市長公室企画調整課・教育委員会事務局歴史文化課)</p>

総務部

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【市長公室関係】</p> <p style="text-align: right;">P 1</p> <ul style="list-style-type: none"> 地方中枢拠点都市として広域市町との連携で産業振興や医療福祉・防災・環境・交通・教育・<u>人事交流</u>の連携を促進されたい。特に、施設の機能分担や県との二重行政の解消を促進されたい 市の各種審議会や協議会の活性化や各層の参加を強化されたい。また、特定の人へ偏ることを防いで頂きたい 	<p>【人事交流部分のみ】</p> <p>職員の人事交流につきましては、平成21年度から広域市町村長懇談会において共有可能な研修について相互に参加を呼び掛け、実施しております。今後におきましても、職員間の相互理解と能力・資質向上のため継続実施していくとともに、人材育成を含めた定期的な情報交換を実施してまいります。</p> <p style="text-align: right;">（総務部職員課）</p> <p>各種審議会等につきましては、「審議会等の設置等及び委員の選任に関する指針」を定め、より多くの市民の市政への参画を進めるため、公募委員枠の導入や女性委員の登用の推進に努めるとともに、当該団体の長に固定した人選とならないよう配慮しているところです。今後も、審議会等の所管部署を中心に適正な委員構成となるよう、専門的知識の必要性など、委員に求められる要件を十分に勘案し、実効性のある審議会等の運営に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（総務部職員課・市民部男女共同参画青少年課）</p>
<p>【総務部関係】</p> <p style="text-align: right;">P 1</p> <ul style="list-style-type: none"> 東日本大震災被災者に対する支援を継続されたい。それと同時に被災者が盛岡の地域に溶け込むための施策を推進されたい 職員を市外県外国外へ研修で派遣されたい。また、職員コンプライアンス教育の徹底をされたい 	<p>東日本大震災で被災された方々への支援につきましては、平成23年6月に策定した「東日本大震災に係る盛岡市復興推進の取組方針」に基づき、各般の施策を実施してきたところです。また、平成26年3月には、平成26年度から28年度までを取組期間とする新たな取組方針を策定の上、具体的な取組内容を取りまとめております。</p> <p>引き続き、被災者・被災地のニーズの把握に努め、必要な支援を行ってまいります。</p> <p style="text-align: right;">（総務部危機管理防災課）</p> <p>職員の派遣研修につきましては、毎年、市町村アカデミー等、県外の研修機関へ派遣するなど、職員の能力開発に努めているほか、職員の見聞を広げることを目的とし、各部署における先進地視察や岩手県市町村振興協会主催の行政調査研修、他団体の職員との交流を伴う研修などにも積極的に派遣しているところです。今後におきましても、派遣研修等を通じた人材育成を図ってまいります。</p>

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員OBを緊急時予備役として招集できる体制を取って頂きたい ・ 地域防災計画の市民への浸透を図られたい。また自主防災隊組織への予算措置を検討されたい。また、災害時の市民への情報提供のあり方について検証されたい ・ 旧玉山支所の消防屯所へ和室休憩室を整備し、日戸地区防災拠点とされたい 	<p>また、職員に対するコンプライアンス教育につきましては、「盛岡市市政における公正な職務の執行の確保に関する条例」に基づき、新採用職員や中堅職員、係長級職員を対象とした全ての階層別研修に加え、管理職や技能労務職を対象とした特別研修において、コンプライアンスに関する研修を実施しているほか、「職員倫理規程」に基づき、各職場において月1回以上の服務に関するミーティングを実施しているところです。今後におきましても、コンプライアンスに係る研修に加え、職場での取組の徹底により、公務員倫理及び法令遵守に関する職員の意識の徹底と職場風土の改革に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">(総務部職員課)</p> <p>職員OBを緊急時予備役として招集できる体制につきましては、豊富な行政経験を有した人材の活用という観点から、災害時、緊急時の体制整備のための方策のひとつと考えられますことから、自然災害を含めた今後の市の危機管理体制の整備を図る中で、研究してまいります。</p> <p style="text-align: right;">(総務部危機管理防災課、職員課)</p> <p>地域防災計画につきましては、自主防災組織の結成促進と組織の育成強化にあわせて周知に努めているところであり、今後とも、出前講座等の機会を活用しながら、市民への浸透を図ってまいります。</p> <p>また、自主防災組織への予算措置につきましては、平成19年度から自主防災組織育成事業として、コミュニティ地区を対象に地区内の各町内会に防災資器材等を配布してきたところですが、今後におきましても、コミュニティ地区単位での自主防災組織の結成を働きかけながら、各地区の活動支援を継続してまいります。</p> <p>また、災害時の市民への情報提供につきましては、市のホームページや防災行政無線での広報、各報道機関へのリリース、町内会・自治会への連絡などにより行っておりますが、引き続き、効果的な情報提供の方法や仕組みについて研究してまいります。</p> <p style="text-align: right;">(総務部危機管理防災課・消防対策室)</p> <p>市消防団第24分団2部日戸の現在の消防屯所は、昭和53年建築の建物で、約40㎡の車庫と約30㎡の休憩室が備えられているところではありますが、老朽化も懸念されることから、市内の他の消防屯所等の状況を踏まえながら、計画的に整備を進めてまいりたいと</p>

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<ul style="list-style-type: none"> ・ 非常勤の障がい者の複数年度採用の方法を検討し、実施されたい。また障がい者法定雇用を維持するようにされたい ・ 市役所の建て替えについて市民アンケートを実施して頂きたい(場所や合併協定を含め) ・ 本庁や近隣施設(県や放送局と連携)にタクシー乗り場を設置していただきたい ・ 条例を制定するだけでなく、条例の廃止 	<p>存じます。</p> <p style="text-align: right;">(総務部消防対策室)</p> <p>非常勤職員については、業務の必要性に応じ、1年を超えない範囲で期間を定め任用しており、必要に応じ、再度の任用を行うなど柔軟に対応しているところです。複数年雇用については、雇用不安を解消する方策の一つと考えられますが、当初から複数年で雇用することについては、雇用のミスマッチ等も懸念されることから、業務継続の必要性や任用に対する希望等を十分に確認した上で、任用の更新等を行ってまいりたいと存じます。</p> <p>また、障がい者の法定雇用率につきましては、身体障がい者を対象とした特別枠の職員採用試験や「障がい者の非常勤職員名簿登録制度」を活用した非常勤職員の採用により、必要人員は充足しているところですが、市を始めとした公的機関は、障がい者の方々の雇用の促進について民間事業主に対し率先垂範すべき立場にありますことから、引き続き、障がい者の雇用の場の確保に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">(総務部職員課)</p> <p>市庁舎の建て替えにつきましては、行政運営上極めて重要な課題であり、市民の意見を広く聴きながら事業を進めていく必要があると考えております。今後、庁舎建設の方向性が明らかとなり、事業スケジュールを策定していく段階において、市民アンケートについても検討してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(総務部管財課)</p> <p>本庁舎のタクシー乗り場設置につきましては、本庁舎の耐震工事が終了し、正面に駐車スペースが確保できたことから、6月にタクシー乗り場(1台分)を設置いたしました。</p> <p>なお、県振興局や近隣放送局では、タクシー乗り場を設置する予定はないと伺っております。</p> <p style="text-align: right;">(総務部管財課)</p> <p>条例の廃止や条項の変更につきましては、法令として一定の規律性を保ちながら、関</p>

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>や時代にあった条項の変更も行われたい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 洪水ハザードマップの内容を確定前に公表し、市民の意見を反映させていただきたい ・ 自治体クラウドの導入をされたい ・ 未利用市有財産の処分や活用を促進されたい ・ 土地開発公社の今後について示されたい 	<p>係法令の改正や施策の方向を考慮し、検討を加え、必要な改正や廃止を行っておりますので、今後とも必要に応じて所要の措置を講じてまいります。</p> <p style="text-align: right;">(総務部総務課)</p> <p>各地域の危険情報を住民が予め認識しておくことは重要なことであり、また、洪水等の災害時には市民の皆さまに迅速かつ安全に避難していただかなければならないことなどを勘案いたしますと、洪水ハザードマップ等は、地域の実情を考慮しながら作成する必要があるものと存じます。</p> <p>これらのことを踏まえまして、市民の皆さまの声をお聴きしながらマップの作成を進めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">(総務部危機管理防災課)</p> <p>自治体クラウドの導入についてですが、住基データ等につきましては、既に庁外の堅牢なデータセンターに設置するなど、クラウド化を進めております。今後とも庁舎内にある各業務系システムについても、同様のクラウド化に向けて検討してまいりたいと存じます。</p> <p>また、番号制度導入に係る中間サーバーの設置につきましては、共同利用を前提としたクラウド化を進めることとしております。</p> <p style="text-align: right;">(総務部情報企画室)</p> <p>「第二次盛岡市自治体経営の指針及び実施計画」において、平成25年度から27年度までの3カ年の活用目標額を16億円と定め、未利用市有地・保留地の処分・貸付等の有効活用に取り組んでおります。</p> <p>今後も未利用市有財産の効率的な利用を促進するとともに、新たな利活用の方法について研究してまいります。</p> <p style="text-align: right;">(総務部管財課財産活用推進室)</p> <p>土地開発公社は、公共用地の取得価格を軽減するため、地方公共団体にかわって土地の先行取得を行うことなどを目的として作られた団体であり、近年、地価の下落傾向が続いていることから、その存在意義が少なくなりつつあるものと認識しております。</p>

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
	<p>現在、盛岡広域土地開発公社が先行取得している土地は、平成29年度に全て処分が完了する予定となっており、また、新たな先行取得の見込みがないことから、その存廃を含め、今後の公社運営について、構成している自治体と協議する必要があるものと考えております。</p> <p style="text-align: right;">(総務部管財課)</p>

財 政 部

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【市長公室関係】</p> <p style="text-align: right;">P 1</p> <ul style="list-style-type: none"> 公共施設のあり方全般について市民への説明会の開催をされたい。 	<p>平成25年6月策定した「公共施設保有の最適化と長寿命化のための基本方針」の策定段階において、市民説明会やパブリックコメントを行い市民の皆様のご意見等をいただいたところです。また、市民の皆様にご理解いただき、将来にわたる公共施設のあり方を検討していくための基礎資料として「施設カルテ」を作成し、公民館や図書館などの施設に備え付けるとともに、ホームページに掲載し、市民の皆様と情報の共有化を図ったところです。</p> <p>平成27年度策定を予定しております「公共施設保有最適化・長寿命化」の計画につきましても、計画策定に向け、パブリックコメントや市民意見交換会を実施し、広く市民の皆様のご意見をいただきながら、合意形成に努めるとともに、広報等への掲載やフォーラムの開催などにより、市民の皆様への周知を図ってまいります。</p> <p style="text-align: right;">(財政部資産管理活用事務局)</p>
<p>【財政部関係】</p> <p style="text-align: right;">P 2</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の税収が一定程度地区で執行できる枠組みを検討されたい。 	<p>地域の税収が一定程度地区で執行できる枠組みを取り入れた予算編成方式についてですが、現在のところは行政評価に基づく施策別予算配分方式により予算編成を行っておりますので、早期の対応は難しいものと考えております。</p> <p style="text-align: right;">(財政部財政課)</p>
<p style="text-align: right;">P 2</p> <ul style="list-style-type: none"> 公共施設等整備基金の計画的な積み増しを図られたい(予防管理の視点を導入)。 	<p>平成27年度策定を予定しております「公共施設保有最適化・長寿命化」の計画に基づき、必要な積立額について検討してまいります。</p> <p style="text-align: right;">(財政部財政課)</p>
<p style="text-align: right;">P 2</p> <ul style="list-style-type: none"> 借入金の更なる圧縮に努められたい。 	<p>第一次及び第二次盛岡市行財政構造改革の方針及び実施計画により市債残高の縮減に努めてまいったところであり、今後も財政規律に則り、市債残高の縮減に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">(財政部財政課)</p>

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 2</p> <p>・ 岩手競馬の収支および今後の運営の見通しの説明とあわせて融資についての回収の方向性を示されたい。</p>	<p>・ 岩手競馬の収支 組合においては、平成22年度～26年度の5年間、地方競馬全国協会への1号交付金を猶予してもらい、経営基盤の強化に取り組んでいるところではありますが、このところ、インターネット発売の発売額が伸びているのに加え、26年度は、JBC競走の効果が大きく、年度計画の上方修正が行われております。 27年度は猶予期間が終わり、通常通りの交付金と猶予交付金を支払っていかなければならないところですが、5年間、猶予してもらった5億7000万円については、財政調整基金への積立により、26年度中に確保される予定であります。</p> <p>・ 今後の運営の見通し 今後は、施設の老朽化が進んでいることから施設整備への対応と職員の高齢化から退職金の確保が課題となりますが、施設の整備計画を立てながら計画的に整備、修繕を行うとともに、退職基金への計画的な積立により対応していくこととしております。 なお、施設修繕については、2月に年次計画が明らかになることとなっております。</p> <p>・ 融資について回収の方向性 収支均衡が持続し経営の安定が図られることにより、今後、元金返済ルールに基づき返済が可能となると思われませんが、市としても、更に経営の健全化に向け、関係者とともに努力していきたいと存じております。</p> <p>■【参考】元金返済ルール【『新しい岩手県競馬組合改革計画』（平成18年11月20日策定）より】 ○最終利益（純利益）が、1億円以下の場合は、全額を競馬組合の運営資金として内部留保する。1億円を超え5億円以下の場合は、1億円を超える額の1/2を構成団体に返済する。5億円を超える場合は、前記に加え、5億円を超える額の全額を返済する。 ○ただし、運営資金の累積額が10億円を超えた場合は、最終利益（純利益）が5億円以下のときは、その1/2を返済する。5億円を超える場合は、前記に加え、5億円を超える額の全額を返済する。 ○なお、新たな設備投資が必要な場合等特別な事情が生じた場合は、構成団体と個別に協議し返済額を決定する。</p> <p style="text-align: right;">（財政部岩手県競馬組合経営改善対策事務局）</p>

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 2</p> <p>・ 未収金解消のための施策の実施と収納率の向上を図りたい。市の債権の名寄せを実施され回収を措置されたい。</p>	<p>収納率向上対策につきましては、平成14年に市税等収納率向上対策推進本部を設置し、以後、収納率の向上及び累積滞納の縮減を図るべく、本部方針の下に取組みを強化してまいりました。</p> <p>平成26年7月に開催した上記本部会議において、</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 納付機会の拡大等収納窓口を充実する ② 盛岡市納税推進センターを引き続き運営する ③ 「岩手県地方税特別滞納整理機構」を活用する ④ 全庁的取組みを推進する ⑤ 滞納整理等に係る具体的な数値目標を設定する ⑥ 主な滞納整理事案の債権を分類・滞納整理状況を評価することで、債権総額を管理する ⑦ 事務事業の改革改善を検討する <p>を平成26年度の基本方針とし、目標収納率を94.50%としたところであり、市税等の自主財源の確保を図るため、滞納整理の厳正化や効率的な収納体制の整備に向け全庁を挙げて取り組んでおります。</p> <p>平成27年度におきましては、コンビニ収納を現行の軽自動車税から、市県民税を含めた9科目に拡大するほか、引き続き振替手続の簡素化による口座振替の推進、及び税外も含めた盛岡市納税推進センターにおける早期収納に向けた納税奨励を予定しているところでございます。また、28年度郵便局窓口での市税等の収納実施を検討するなど、更なる納付機会の拡大を図り、収納率の向上及び累積滞納の縮減に向け取組を進めてまいります。</p> <p>債権の名寄せにつきましては、賦課担当所管課が徴収までを一元的に行うこととしておりますが、公債権につきましては、必要に応じ納税課及び税外歳入担当課が連携して取り組み、歳入の確保を図っております。</p> <p style="text-align: right;">(財政部納税課)</p>
<p style="text-align: right;">P 2</p> <p>・ ふるさと納税の促進や広告収入を確保されたい。また、寄付をより受け入れるような体制をつくられたい。</p>	<p>ふるさと納税の促進及び広告収入を図るための方策として、市のホームページで周知を図っているほか、東京盛岡ふるさと会等を通じてチラシの配布を行いPRに努めているところであります。</p> <p style="text-align: right;">(財政部財政課・市民税課)</p>

市 民 部

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【市長公室関係】</p> <p style="text-align: right;">P 1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 冬季五輪誘致のため調査費の計上をされた い。また、国体以降の活性化として冬季国際 スポーツ大会誘致を促進されたい ・ 市の各種審議会や協議会の活性化や各層の参 加を強化されたい。また、特定の人へ偏るこ とを防いで頂きたい 	<p>国際レベルの大会を開催することは、地域にインフラ整備効果や経済効果などをもたらすほか、トップアスリートの競技を身近に観戦できることで、市民のスポーツ人口の拡大や競技力の向上にも寄与するものと考えております。また、その一方で誘致に向けた市民意識の醸成、誘致体制の構築、又は経済的負担などの課題があるものと存じております。盛岡広域8市町では、国体開催以後のスポーツ推進施策について検討することとし、スポーツツーリズムの推進に向けた取組を始めたことから当面は、2020東京オリンピック・パラリンピックの国内予選会・事前合宿誘致に取り組むこととし、その取組を通じて冬季スポーツ競技につきましても視野に入れながら、スポーツツーリズムの推進の中で検討してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(市民部スポーツ推進課)</p> <p>各種審議会等につきましては、「審議会等の設置等及び委員の選任に関する指針」を定め、より多くの市民の市政への参画を進めるため、公募委員枠の導入や女性委員の登用の推進に努めるとともに、当該団体の長に固定した人選とならないよう配慮しているところです。</p> <p>今後も、審議会等の所管部署を中心に適正な委員構成となるよう、専門的知識の必要性など、委員に求められる要件を十分に勘案し、実効性のある審議会等の運営に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">(総務部職員課・市民部男女共同参画青少年課)</p>
<p>【市民部関係】</p> <p style="text-align: right;">P 2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 岩手国体の成功に向け市民の力を結集されたい ・ 町内会への補助金を増額されたい 	<p>【国体局で回答】</p> <p>今年3月に策定した市民協働推進指針の基本方針に基づき、26年度中に盛岡市町内会・自治会協働推進計画を策定する予定であります。</p>

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<ul style="list-style-type: none"> ・補助金を減額しておきながら，別の補助金を創設している。以前の水準に戻すことも検討されたい(町内会行事や伝統行事などで補助金の削減がある一方で別口では，補助金の受け取れる制度を作っている現状がある) ・歩行者の安全特に通学路の安全対策を強化するためにゾーン30の計画的な導入を促進されたい ・特定の市民に複数の役職が集中している実態を把握され，市民参加が市民負担となっていないか実態を調査されたい 	<p>この計画の中で，町内会・自治会等の補助金申請の手続きを簡素化し，使途の自由度を高める総合的な補助制度の創設を検討しております。</p> <p style="text-align: right;">(市民部市民協働推進課)</p> <p>平成23年4月に策定した「盛岡市地域協働推進計画」に基づき，地区の多様な主体により地域の課題の解決や将来像の実現に向けた「地域協働」に取り組んでいる地区に対する補助制度を設けております。</p> <p>この補助制度においては，地区の計画を策定する経費や計画に基づく事業費を助成しており，地区のニーズに合ったテーマに取り組むことが可能でありますことから，活用を検討いただきたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(市民部市民協働推進課)</p> <p>盛岡市内のゾーン30につきましては，現在，杜陵，本宮，土淵，見前小学校周辺に設定されており，ゾーン30の設定場所について盛岡東警察署に伺ったところ，「学校周辺や通学路はゾーンを設定すべき区域の選定の大事な要件のひとつ」とのことでしたので，今後のゾーン設定について通学路を選定するよう所轄警察署に要望してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(市民部くらしの安全課)</p> <p>市は，地域で開催される懇談会等において，役員の担い手不足という課題を抱えている町内会があることは認識しており，市民協働推進指針の基本方針に基づき，26年度中に盛岡市町内会・自治会協働推進計画を策定する予定であります。</p> <p>これまでに，30ほどの町内会等にお話を伺っておりますが，その課題は必ずしも共通ではなく，担い手不足は問題ないが，役員の高齢化や町内会等に加入しない住民がいるなど地域ごとに異なるものであり，これらの御意見も参考に総合的な補助制度の創設や市民活動・市民協働に関する相談窓口の設置，市との連絡調整などを行う地域担当職員の配置などを計画に盛り込むことを検討しております。</p> <p style="text-align: right;">(市民部市民協働推進課)</p>

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<ul style="list-style-type: none"> ・町内会に管理を委託している街灯のLED化の促進および交通事故の際の町内会管理の電柱事故における負担対策について考慮されたい 	<p>公衆街路灯のLED化につきましては、平成25年度から補助率を拡充するとともに、各町内会等へ補助要望調査を行い26年度は予算を確保しておりますので、引き続き予算の確保に努めてまいります。</p> <p>また、町内会の街灯が交通事故により損害を受けた場合は、一般的には事故を引き起こした原因者によって損害賠償が行われるべきものと考えますが、当て逃げ等のために原因者が全くわからず町内会がお困りになっているような場合は、現行補助制度の範囲内で相談を受けてまいりたいと考えております。</p> <p style="text-align: right;">(市民部市民協働推進課)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・画期的な自転車走行レーンの延長に併せた形で、自転車の安全走行に関する指導を強化されたい ・車道の左側走行と夜間ライト点灯の指導を強化するとともに、国土交通省や警察庁の指導に従い、自転車の原則車道走行及び道路交通法の遵守を徹底するよう働きかけたい 	<p>自転車の安全走行に関する指導や道路交通法遵守の徹底などにつきましては、小学校、中学校を対象とした交通安全教室において、対象学年に応じた安全な乗り方や通行方法などの指導を行っているほか、朝夕の通勤通学時においては、交通指導員による歩行者や自転車利用者に対する街頭指導を行っております。また、高校生や大学生を対象に学校、警察及び市が連携し、通行指導を行っているほか、今年度は高校生に対して、周辺の市町と連携した自転車の安全利用の指導も行っております。毎月8の日(岩手県自転車安全指導の日)には、警察、交通安全協会及び市の連携による街頭での自転車利用者に対する安全利用の呼びかけやルール・マナー違反者への指導も行っているところです。</p> <p>市といたしましては、警察及び関係団体等と一層連携を図りながら、自転車利用者に対する安全利用の呼びかけや安全利用を引き続き呼びかけてまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(市民部くらしの安全課)</p> <p>【画期的な自転車走行レーンの延長に併せた指導の強化については、交通政策課で回答】</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・子ども・若者育成支援推進法の趣旨に則り、いわゆるグレーゾーンに属する可能性がある子ども達の早期発見・支援を行われたい。また、支援は受胎時代から切れ目ない支援を実現できるよう体制を整えられたい 	<p>本市では、これまで「新青少年健全育成計画」に基づき青少年施策を行ってまいりましたが、今年度「子ども・若者育成支援推進法」に基づいた新たな計画を策定しております。その中で、グレーゾーンに属する可能性のある子どもたちの早期発見や支援を、社会全体で支える仕組みづくりを進めるとともに、子ども・若者に対して、切れ目のない支援を実現できる体制を、関係機関と連携しながら構築していくことといたします。</p> <p style="text-align: right;">(市民部男女共同参画青少年課)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・歩行者用信号機に待ち時間を示す機能を追加 	<p>信号機の設置や改良などは岩手県公安委員会の所管事項となっております。経過時間</p>

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>されたい(市役所前や開運橋両側, 明治橋等)</p> <p>【保健福祉部関係】</p> <p style="text-align: right;">P 3</p> <p>・健康寿命の増進とあわせ、その財政的な効果を検証し公表されたい</p> <p>・乳幼児医療補助の現物支給の実施をされたい</p>	<p>表示付き歩行者用交通信号機の設置について、盛岡東警察署に伺ったところ、「今のところ導入の予定はありませんが、導入により横断歩行者の信号無視や無理な横断の抑止が図られ、より横断歩行者の安全性が高まると思われることから、現在導入が必要な交差点を検討中です。」とのことでした。市といたしましても、横断歩行者の安全性が図られるよう経過表示付き歩行者用信号機の導入について、要望してまいりたいと存じます。 (市民部くらしの安全課)</p> <p>健康寿命の増進につきましては、平成27年度から向こう10カ年の市民の健康づくりの指針となる「第2次もりおか健康21プラン」の中で、全体目標として「健康寿命を延ばす」を掲げ、取り組んでまいりたいと存じます。 また、健康寿命の増進による財政的な効果を検証し公表することにつきましては、国の研究報告によると健康寿命の延伸が介護給付費や医療費の削減に一定の効果があるものとされておりますことから、今後、国の研究報告などを参考にしながら財政的な効果について研究してまいりたいと存じます。 (保健福祉部介護高齢福祉課・保健所健康推進課・市民部健康保険課)</p> <p>乳幼児医療費給付の現物支給につきましては、現物給付の方法で福祉医療費を給付した場合、国民健康保険国庫負担金の減額措置により国保財政に大きな影響があるため、やむを得ず県内統一して償還払いとしているところであります。 また、乳幼児医療費の助成事業は県から補助を受け実施しており、岩手県独自の償還払いシステムを構築しているため、市と国保連のシステム改修に多額の経費を要するなどの課題がありますことから、市が独自に現物給付を行うことは現時点で難しいものと考えております。 このことから、国に対し全国市長会を通じ、現物給付に伴う国庫負担金減額措置の撤廃を要望しているところであり、今後も継続して要望してまいります。 (市民部医療助成年金課)</p>

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

変更後

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>(中略)</p> <p>・乳幼児医療補助の現物支給の実施をされたい</p>	<p>(中略)</p> <p>乳幼児医療費給付の現物支給につきましては、先般、県から①未就学児童などに限定した医療費助成事業の現物給付の導入を県内統一して実施したいこと、②助成対象を小学校卒業まで（入院のみ）拡大することの意向が示されました。当市としましては、県内市町村の調整が図られることを前提に、現物給付の導入に向けた準備を進めてまいりたいと存じます。</p> <p>また、現物給付に伴う国民健康保険国庫負担金減額措置については、引き続き全国市長会を通じて、国に対し撤廃を要望してまいります。</p> <p style="text-align: right;">(市民部医療助成年金課)</p>

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【教育委員会関係】</p> <p style="text-align: right;">P 7</p> <p>・芸術・文化都市条例の制定を行い、それに付随した都市づくりを行われたい</p>	<p>芸術・文化都市条例の制定を行い、それに付随した都市づくりを行うことにつきましては、平成25年10月1日時点で文化振興のための条例を策定しているのは中核市42市中9市（文化庁HPから抜粋）となっております。</p> <p>また、国においては、文化芸術創造都市の推進を図り、文化芸術の持つ創造性を領域横断的に活用し、自治体や市民（文化ボランティア、アートNPOなど）、企業などと協働によって地域の課題解決に向けた取組を支援しようとしております。</p> <p>本市におきましても、文化芸術によるまちづくりの推進を図るため、現在、（仮称）文化芸術振興ビジョンの策定を進めているところであり、その中で条例制定の必要性を含め、研究を行ってまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（市民部文化国際室）</p>

環 境 部

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【環境部】</p> <p style="text-align: right;">P 3</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 資源再利用を促進するためにストックヤード設置の補助の件数と補助率の増強を図りたい ・ 地球温暖化防止のための実行ある施策を実施されたい ・ 公共施設の屋根を太陽光発電所とする屋根貸しを行われたい 	<p>ストックヤードの整備は、資源再利用の促進のために非常に有効なことと考えております。ごみ集積場所等整備事業補助金は、設置に要する経費の2分の1に相当する額を補助しており、平成21年度から上限を7万円から10万円に引き上げております。補助件数は、町内会・自治会からの要望を基に予算化しており、平成21年度10件、22年度16件、23年度8件、24年度15件、25年度11件、平成26年度11件となる見込みです。今後につきましても地域の要望に応えられるよう、予算確保に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">(環境部資源循環推進課)</p> <p>盛岡市地球温暖化対策実行計画に掲げる温室効果ガス削減には、市民の理解と協力が必要でありますことから、平成25年4月に発電を開始している「ソーラーガーデン姫神」等の再生可能エネルギー施設や、平成26年4月に供用開始した「盛岡市環境学習広場(エコアス広場)」を活用して各種環境講座を開催するほか、環境パネル展、環境出前講座、環境啓発イベント、地域での懇談会などを引き続き実施し、啓発を図ってまいります。</p> <p>また、再生可能エネルギー率先導入として、公共施設に太陽光発電システムやペレットストーブを導入するほか、地域の防犯等のLED化など省エネに向けた取組みを行ってまいります。</p> <p>市民への再生可能エネルギーの普及事業といたしましては、現在の住宅用太陽光発電システムに、使用電力の管理・標準化を行うシステム等を組み合わせた補助内容など、地球温暖化防止のための実効ある支援策を検討してまいります。</p> <p style="text-align: right;">(環境部環境企画課)</p> <p>市では、平成25年度までに小中学校をはじめ15施設に太陽光発電システムを設置しており、また、中央卸売市場では、上屋等を活用して包括リース方式によるメガソーラーを導入し平成26年4月から発電を開始するなど、再生可能エネルギーの率先導入を図っております。</p>

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<ul style="list-style-type: none"> ・ エネルギーシフトをはかり、地産のエネルギー自給率の向上を図りたい ・ 中小水力発電や風力発電、木質バイオマス発電の積極導入やスマートハウスの導入などエネルギー施策の展開と地域活性化の導入策を図りたい 	<p>公共施設の屋根を太陽光発電所とする屋根貸しにつきましては、施設の用途、目的を妨げない場合、行政財産を目的外に使用することについて許可をすることは可能であると考えておりますし、太陽光パネルの設置による市民への啓発効果やエネルギーの地産地消、貸付けによる使用料収入などの資産活用の観点からも有益でありますことから、実施に向け検討してまいります。</p> <p style="text-align: right;">(環境部環境企画課)</p> <p>盛岡市内のエネルギー自給率は、太陽光・水力・廃棄物焼却による発電で約25%と推計しております。今後も環境基本計画及び地球温暖化対策実行計画に基づき再生可能エネルギーの率先導入や普及啓発に努めるとともに、先進事例等の情報収集や調査・研究を行いながら、エネルギー自給率の向上を図ってまいります。</p> <p style="text-align: right;">(環境部環境企画課)</p> <p>中小水力発電及び風力発電につきましては、設置可能な適地について関係部署と協議を行いながら、導入を検討してまいります。</p> <p>木質バイオマスにつきましては、森林が7割を占める本市において地域特性に適した再生可能エネルギーと認識しておりますことから、発電のほか熱利用も含めた活用について研究してまいります。</p> <p>また、住宅で使用する電力の管理・標準化を行うスマートハウスは、省エネに効果的であると考えておりますことから、住宅用太陽光発電システムの導入と併せた普及促進について検討してまいります。</p> <p style="text-align: right;">(環境部環境企画課)</p>

保健福祉部

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【保健福祉部関係】</p> <p style="text-align: right;">P 3</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 健康寿命の増進とあわせ、その財政的な効果を検証し公表されたい ・ 福祉総合相談窓口への移行を検討されたい ・ 4月1日時点で待機児童をゼロにする措置を取られたい 	<p>健康寿命の増進につきましては、平成27年度から向こう10カ年の市民の健康づくりの指針となる「第2次もりおか健康21プラン」の中で、全体目標として「健康寿命を延ばす」を掲げ、取り組んでまいりたいと存じます。</p> <p>また、健康寿命の増進による財政的な効果を検証し公表することにつきましては、国の研究報告によると健康寿命の延伸が介護給付費や医療費の削減に一定の効果があるものとされておりますことから、今後、国の研究報告などを参考にしながら財政的な効果について研究してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: center;">(保健福祉部介護高齢福祉課・保健所健康推進課・市民部健康保険課)</p> <p>「福祉総合相談窓口」への移行についてであります。現在は、複合的な相談に対応するため、部内の各窓口での連携を図るとともに、情報の共有や、必要に応じて、相談を受けた担当者が、他部局の窓口にも同行するなど、取り組んでおります。</p> <p>一例ではあります。現在、生活困窮者の相談体制については、生活福祉第一課・第二課のある内丸分庁舎にハローワーク職員が常駐し、相談できる体制をとっているところであります。本庁舎の5階では、課の受付窓口の番号表示を行い、市民に分かりやすい窓口を目指しております。また、年度末、年度当初には、5階のエレベーターホールに窓口案内職員を配置しております。</p> <p>総合相談窓口への移行は、複合的な相談に的確に対応するためのあり方を検討する中での課題のひとつと捉えており、これからも市民が相談しやすい環境づくりに、取り組んでまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(保健福祉部地域福祉課)</p> <p>待機児童の解消については、これまでも施設の新設・増改築や保育所入所円滑化による定員弾力化などにより取り組んでまいりました。</p> <p>平成27年度当初に向けてはこれまでの取組と併せて、幼稚園の幼保連携型認定こども園移行への誘導などにより、200人を超える定員増を予定しており、「待機児童ゼロ」を目指しているところであります。</p> <p style="text-align: right;">(保健福祉部子ども未来課)</p>

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<ul style="list-style-type: none"> 生活保護の適正な執行をされたい。自立支援の強化とあわせて、不正受給対策を強化されたい 	<p>生活保護の実施については、福祉事務所としての組織的な対応と、保護の受給要件の的確な把握や世帯の生活実態の把握を徹底しているほか、関係機関との連携強化や研修等を通じた査察指導機能及びケースワーク技術の向上により、適正な実施に努めているところであります。</p> <p>また、国や県による生活保護法施行事務監査が毎年度実施されており、監査での指導等に対する事務改善により、適正かつ円滑に生活保護事務を執行しているところであります。</p> <p>被保護世帯の自立支援の強化策としては、平成17年度から公共職業安定所と連携した就労支援プログラムによる被保護世帯の早期自立に向けた組織的な取組を開始し、平成21年度から稼働能力活用プログラムとして、就労支援相談員による求職活動支援を実施するとともに、平成23年度から職場体験事業・ボランティア体験事業を追加する形で、段階的な就労支援制度を被保護者のニーズに合わせて支援することにより、就労意欲の喚起と就労の実現化を図ってきており、平成25年10月からは福祉事務所内にハローワーク盛岡就労支援コーナーを併設し、組織的な取組の強化を図ってきたところであります。</p> <p>なお、平成27年度からは生活保護法の一部改正により、法定実施事業として、引き続き被保護世帯の早期の経済的自立支援に努めてまいります。</p> <p>不正受給対策としては、保護開始時に「保護のしおり」を交付し、権利・義務の説明を十分に行っており、継続ケースに対しては、毎年度、課税状況調査を行っているほか、年に2回、権利・義務や不正受給防止に関するリーフレットを全保護世帯に送付するとともに、必要な人には確実に保護を実施する生活保護制度の基本的な考え方を維持しつつ、今後とも当該制度が国民の信頼に込えられるよう、平成26年7月1日に一部改正された生活保護法の内容である、保護受給世帯の不正・不適正受給対策の強化などを目的とする福祉事務所の調査権限の拡大や罰則の引上げ等の措置により、不正受給防止対策について更に徹底を図り、今後とも、法令や実施要領等に基づき、適正な保護を実施してまいります。</p> <p style="text-align: right;">(保健福祉部生活福祉第一課)</p>
<ul style="list-style-type: none"> 生活困窮者の一部は軽度の障がいや依存症などの病気、虐待やDVなど二次障害などの 	<p>生活困窮者の就労支援については、平成25年4月から、従来岩手県が実施してきた求職者個別支援モデル事業を引き継ぎ、「求職者個別支援事業」を実施しております。業務</p>

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>問題を抱えていることがあり、就労刺激を行うだけでは解決しない。就労準備や家計相談等の支援を早急に行われたい。また、現在行われている学習支援事業の強化を図られたい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県都の責任として生活困窮者自立支援事業は、任意事業も最大限取り組まれたい ・ 乳幼児医療助成補助の現物支給を実施をされたい ・ 児童虐待などに対する職員の能力向上のため、要保護児童対策地域協議会での事例検討（ケース会議）の件数を大幅に増やしていた 	<p>はNPO法人へ委託しており、職業等のさまざまな問題を抱える「障がい者」などを含めた生活困窮者を対象に、関係機関や民間事業者と連携して、就労準備支援や中間的就労支援、家計収支等に関する相談支援を行い、就労困難者の就労意欲の向上を図ってきております。なお、「求職者個別支援事業」は、緊急雇用創出事業（県基金）の活用により、平成26年度も継続実施してきており、平成27年度からは、4月1日から施行される生活困窮者自立支援制度の必須（法定）実施事業である自立相談支援事業に引き継ぐ形で、継続実施してまいります。</p> <p>また、平成27年度から施行される生活困窮者自立支援制度の任意（自治体等）選択事業である就労準備支援事業、家計相談支援事業、平成26年度まで就学支援事業として生活保護事業の中で実施してきた学習支援事業についても、財源確保の課題はありますが、寄り添い型、伴走型の生活再建支援及び貧困の連鎖の防止のためにも、事業実施に向け、予算確保に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（保健福祉部生活福祉第一課）</p> <p>平成27年4月1日から施行される生活困窮者自立支援制度は、自立相談支援事業と住居確保給付金支給事業の必須（法定）実施事業と、自治体等が任意に選択できる家計相談支援事業、就労準備支援事業、学習支援事業などから構成されております。当該制度は、第2のセーフティネットとして、最後のセーフティネットである生活保護制度と両輪をなすものであり、生活保護に至る前の段階から支援することにより、一人でも多くの方の生活再建が可能となる制度であると存じております。市では、27年度予算編成において、施策の優先度に応じた財源の配分をすることとしていることから、財源の確保に課題がありますが、任意事業の実施に向け、予算確保に努めてまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（保健福祉部生活福祉第一課）</p> <p style="text-align: center;">（担当：市民部医療助成年金課）</p> <p>虐待など保護を必要とする児童の対策については、効果的な相談支援活動を行うために家庭相談員と婦人相談員をそれぞれ配置しており、ケース会議における事例検討のほか、各種研修への参加や他市町村における対応事例の調査など、多様なケースを検証す</p>

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>だきたい。また、市民部や教育委員会、保健所等と連携し、受胎時からの切れ目ない支援を実施する体制を作って頂きたい</p>	<p>る機会を拡充することにより職員の能力向上に努めております。</p> <p>また、受胎時からの切れ目ない支援については、市民部や教育委員会、保健所との連携はもとより、要保護児童対策地域協議会を構成する岩手県福祉総合相談センターや警察署、盛岡地方法務局、学校長会、医師会等の各関係機関とも密接に連携を取りながら進めることとしており、今後も支援を必要とする家庭への助言や指導に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">(保健福祉部子ども未来課)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市独自の自立支援協議会を作っていただきたい 	<p>盛岡市自立支援協議会については、平成25年5月に設置し、盛岡市における障がい者等への支援体制に関する課題の解決を図るため、協議を進めております。</p> <p style="text-align: right;">(保健福祉部障がい福祉課)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 介護施設の増設、定員増を前倒しで進められたい。空き施設などのあっせんなど他の部署との連携を取られたい。 	<p>平成26年度においては、第5期介護保険事業計画に基づく、特別養護老人ホーム2施設150床について、整備を進めているところであります。</p> <p>また、平成27年度から始まる第6期の施設整備量につきましては、団塊の世代が75歳となる平成37年度を見据え、高齢者の在宅生活支援の居宅サービスの充実を図りつつも、平成26年3月末の緊急に対応が必要な入所待機者の状況を踏まえ、対応してまいります。</p> <p>空き施設などのあっせんについては、通所介護等の開設にあたり問い合わせのある事業者に対しては、盛岡まちづくり株式会社との連携を図りながら、把握している中心市街地の空き店舗の情報を紹介してまいります。</p> <p style="text-align: right;">(保健福祉部介護高齢福祉課・商工観光部商工課)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 福祉事業者に対し、市有地の積極的な貸出を行っていただきたい。 	<p>行政目的のない市有地につきましては、公募により売却、又は有償貸付としておりますので、ご理解をお願いいたします。</p> <p style="text-align: right;">(保健福祉部地域福祉課)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 精神障がい者が地域で暮らせるよう仕組みづくりを講じられたい 	<p>統合失調症患者を持つ家族が、病気への理解を深め、家族の役割を学ぶ機会として「家族のための精神保健講座」を開催しております。このような家族支援は、行政のほかに各精神科病院においても実施しており、患者の治療と同等に重要な役割を担っております。</p>

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<ul style="list-style-type: none"> ・ 障がい者雇用を促進するための対策を講じること ・ 難病患者に対する各種支援を講じられたい 	<p>また、精神障がい者の早期治療の促進や住民の精神保健の向上を図るための事業として「こころの相談」や「こころの健康づくり講座」等も実施しており、いずれも継続して実施してまいります。</p> <p>障がい福祉サービスの面では、「障害者総合支援法」において、身体障がい、知的障がい、精神障がいの3障がいに係る制度は一元化されておりますので、今後も引き続き必要なサービスが受けられるよう対応してまいりたいと存じます。</p> <p>なお、市の単独事業である「福祉タクシー助成事業」において、平成20年度から「精神障害者保健福祉手帳」1級の方を対象といたしましたほか、精神障がい者が事業所に公共交通機関を利用して通う場合の交通費の一部助成を行っておりますし、バス運賃の割引につきましても引き続き要望してまいります。</p> <p style="text-align: right;">(保健所保健予防課, 保健福祉部障がい福祉課)</p> <p>盛岡公共職業安定所や関係機関と連携し、雇用の促進を図るとともに、岩手労働局等が主催する「障がい者雇用関係情報交換会並びに障がい者就職相談会」に参加し、障がい者の雇用促進に努めております。</p> <p style="text-align: right;">(商工観光部企業立地雇用課)</p> <p>患者及び家族が、病気を正しく理解し、療養上の不安を解消し、安心して療養生活を送ることができるよう、「医療講演・医療相談会」を開催し、専門医による講演や個別相談、当事者同士の情報交換の場を設置しております。保健師による療養相談については、随時実施しており、医療との連携が欠かせないことから、難病医療専門員（県が岩手医大へ委託）等と連絡をとりながら支援を行っております。</p> <p>なお、「難病の患者に対する医療等に関する法律」が平成27年1月に施行となり、医療費助成の対象疾病が56疾病から約300疾病となります。当市におきましても、地域の医療・介護・福祉従事者・患者会等が連携して難病患者を支援するために、「難病対策地域協議会」設置の準備をしております。</p> <p>また、「障害者総合支援法」により、平成25年4月から、新たに難病の人が障がい福祉サービスなどを利用できるようになり、必要と認められた障害福祉サービス（介護給付・訓練等給付）、補装具（車いすや歩行器などの購入・修理に必要な費用の支給）、日常生活用具給付などのサービスが利用できます。なお、このことに関し、市医師会、市</p>

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
	<p>内医療機関等に対し周知及びポスターの掲載依頼を行うほか、市ホームページ等により周知に努めているところであります。</p> <p>難病患者への就労支援につきましては、経済団体等との打合せの機会などで、難病患者への理解を図るとともに、難病患者であることが分かった場合には、ハローワーク難病患者就職サポータにつなげてまいります。</p> <p>(保健福祉部保健所保健予防課，障がい福祉課，商工観光部企業立地雇用課)</p>

市立病院

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【市立病院】</p> <p style="text-align: right;">P 6</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単年度収支均衡を図られたい。単年度黒字が何年度に達成可能か示されたい。 ・累積債務 40 億円台に到達しているが、この圧縮のために早期に対策を講じていただきたい 	<p>盛岡市立病院第2次経営改善計画の3年目であった平成25年度は、職員数の増加等により給与費が計画を上回るなど費用が増加しましたが、一般病床の病床利用率が80.3%に上昇し医業収益も増加したことから、純損失が約6,700万円となり減少傾向にあります。しかしながら、平成26年度に会計制度が変更され、退職給付引当金の義務付けなどにより初年度は多額の赤字が見込まれています。</p> <p>今後、平成27年度を初年度とする「盛岡市立病院第3次経営改善計画」を新たに策定し、計画期間の早期に単年度収支均衡の実現とその後の安定した経営の実現を目指しておりますことから、引き続き医師確保に努め、収益確保とともに、経費の削減にも取り組み、累積債務の縮小に取り組んでまいります。</p> <p style="text-align: right;">(市立病院総務課)</p>
<p style="text-align: right;">P 6</p> <ul style="list-style-type: none"> ・常勤医師の確保につとめられたい 	<p>平成26年度は、5月から腎臓内科を開設し、内科医師1名を確保いたしました。今後におきましても市の協力を得て、常勤医師の確保に努めてまいります。(市立病院総務課)</p>
<p style="text-align: right;">P 6</p> <ul style="list-style-type: none"> ・休診している診療科の再開をして頂きたい 	<p>現在休診している小児科及び産婦人科につきましては、岩手医科大学の医局におきましても医師が十分に確保されておらず、医師派遣は極めて困難な現状となっておりますことから、ご理解をお願いいたします。</p> <p style="text-align: right;">(市立病院総務課)</p>

商工觀光部

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【市長公室関係】</p> <p style="text-align: right;">P 1</p> <p>・国際会議場の設置及び国際会議の誘致や実績を積んで頂きたい。ILC誘致の効果が仙台市に流れないようにされたい</p>	<p>国際会議場の設置につきましては、国際会議の誘致に大きなアドバンテージとなり、ILCの建設や関連施設の整備、研究者の集積など将来的な需要を考えますと、非常に興味深い内容と存じますが、その必要性につきましては、専用施設の需要見通し、施設の設置・運営主体、財源・整備手法、維持管理の問題なども含め、総合的な判断が必要と考えており、調査研究してまいりたいと存じます。</p> <p>また、国際会議の誘致についてであります。本市は会議・宿泊施設などのハード面やコンベンションビューローなどソフト面の体制が整備されており、国際会議の開催環境は整っているものと存じておりますことから、今後におきましても、盛岡観光コンベンション協会や関係団体などと連携し、訪日外国人旅行者の受入態勢の整備を図りながら、国際会議の誘致促進に努めてまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(商工観光部観光課)</p> <p style="text-align: center;">〔後半：市長公室企画調整課〕回答</p>
<p>【保健福祉部関係】</p> <p style="text-align: right;">P 3</p> <p>・障がい者雇用を促進するための対策を講じること</p>	<p>盛岡公共職業安定所や関係機関と連携し、雇用の促進を図るとともに、岩手労働局等が主催する「障がい者雇用関係情報交換会並びに障がい者就職相談会」に参加し、障がい者の雇用促進に努めております。</p> <p style="text-align: right;">(商工観光部企業立地雇用課)</p>
<p style="text-align: right;">P 3</p> <p>・難病患者に対する各種支援を講じられたい</p>	<p>経済団体等との打合せの機会など機会をとらえて周知を図るとともに、難病患者であることが分かった場合には、ハローワーク難病患者就職サポートにつなげてまいります。</p> <p style="text-align: right;">(障がい福祉課、保健予防課、企業立地雇用課)</p> <p style="text-align: right;">※障がい福祉課取りまとめ回答</p>

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【商工観光部関係】</p> <p style="text-align: right;">P 4</p> <p>・空き店舗対策の拡大と家守事業などの仲介事業を市の事業として行えるよう、調査研究を進めてほしい。空き地を食べ物横丁として整備する等テーマ性をもった活用もされたい</p>	<p>現在、空き店舗対策として、中心市街地エリアで空き店舗を活用し、新たに開業する方に改装費の一部助成を行っているところですが、平成26年度からは、新たに飲食業など昼の来街者の増加に寄与する業種を対象に追加したところです。なお、空き店舗対策は、各個店への支援もさることながら、商店街としての魅力向上も重要な要素の一つであることから、市内全域の商店街等を対象としたコンサルタントや講師の派遣を行っているほか、盛岡市商店街連合会を経由したイベント支援、街路灯電気料支援、情報発信などを行い、市全域の商店街の魅力向上を図っているところでございます。</p> <p>次に、家守事業などの仲介事業についてですが、民間活力による事業運営が望ましいと考えており、盛岡まちづくり会社と連携し、空き店舗情報の提供を行いながら、活用につながるよう努めてまいります。</p> <p>次に、テーマをもった空き地の活用についてですが、未利用地の開発予定情報の収集に努めるとともに、整備が行われる場合は、土地所有者や商店街等の関係者との意見交換を通じて、対応してまいりたいと考えております。</p> <p style="text-align: right;">(商工観光部商工課)</p>
<p style="text-align: right;">P 4</p> <p>・アジアの経済発展が地域に浸透するよう工業系・製造系の企業誘致を促進されたい</p>	<p>平成25年3月に制定した「盛岡市工業振興ビジョン」では、食品製造業、金属製品製造業、情報サービス業を、本市のリーディング産業と位置付け、これらの業種が地場産業を牽引し、さらなる市場を獲得できるよう重点的に支援を行うとしているほか、工業系・製造系を含めた企業誘致は、地域産業の振興を図るとともに、就労の場の確保にも貢献することから、これまでも県や広域市町などとの連携により誘致活動を行っているところであり、引き続き企業誘致に努めてまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(商工観光部企業立地雇用課)</p>
<p style="text-align: right;">P 4</p> <p>・中小企業振興条例の制定を行い、中小企業振興を実効あるものにされたい</p>	<p>中小企業振興条例の制定につきましては、市はこれまで岩手県中小企業家同友会をはじめ、盛岡商工会議所等と意見交換を行ってまいりましたほか、県中小企業家同友会と盛岡商工会議所の共催による勉強会にも参加してきたところであります。本年2月の県</p>

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名：絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 4</p> <p>・中心市街地のみではなく、バランスの良い街づくりの為に策を講じられたい</p>	<p>中小企業か同友会との懇談会では、市内には15,000社を超える多くの事業所があることから、より多くの団体との議論を深め、市内事業所の共通認識づくりが必要であるとの意見が出されております。</p> <p>市といたしましては、地域経済の活性化には、地場の中小企業、小規模事業者の成長が欠かせないものと認識しておりますことから、条例制定につきましては、盛岡商工会議所や関係機関との意見交換等を継続しながら、さらなる議論を重ねてまいるとともに、岩手県で制定に向けた取組を進めている「岩手県商工業振興条例（仮称）」の内容等についても研究してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（商工観光部商工課）</p>
<p style="text-align: right;">P 4</p> <p>・玉山区を含む北東部地域の振興の為に、工業団地の整備を促進されたい</p>	<p style="text-align: center;">〔都市整備部都市計画課〕回答</p> <p>玉山区を含む北東部地域の振興は、当市のバランスのとれた発展を図る上からも重要であると認識しており、玉山区内における工業団地建設を促進するため、団地候補地の基礎調査や当該候補地の基礎資料を作成してきたところです。現在、立地企業の掘り起こしに取り組んでいるところであり、企業誘致は他地域や海外と激しい競争が続いていますが、今後とも引き続き情報提供に努め、工場集積の具体化に向けて努力して参ります。</p> <p style="text-align: right;">（商工観光部企業立地雇用課）</p>
<p style="text-align: right;">P 4</p> <p>・観光における二次交通（バス、タクシー・レンタル自転車）利用促進策を講じられたい</p>	<p>JR東日本や旅行会社の企画商品として、観光の目的地などでバスやタクシーを低料金で利用できるプランがありますが、今後も観光客のニーズに対応した商品開発を旅行会社などに働きかけるとともに、新規路線の可能性を含めた検討などをバス・タクシー事業者に働きかけてまいります。</p> <p>また、市内には、盛岡観光コンベンション協会をはじめ複数のレンタルサイクルの貸出拠点がありますが、「歩いて楽しむまち」や「まちなか観光」の推進に向けて、これらのPRに努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（商工観光部観光課）</p>

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>P 4 ・一日観光切符など鉄道・バス・観光施設一体となった切符を発行して頂きたい</p>	<p>市内の一日観光を楽しめる旅行商品としては、JR東日本やバス事業者、旅行会社などの企画商品のほか、市内の観光スポットや施設などを回る定期観光バスが運行されています。また、市内の観光スポットなどをエリア別・テーマ別に紹介しており、これらの観光スポットを回る交通手段として、盛岡都心循環バス（でんでんむし）や「盛南ループ 200」などが運行されており、都心循環バスは1日に何度でも利用できる一日フリー乗車券も販売されています。今後におきましても、市内観光を手軽に楽しめる商品の開発をバス・タクシー事業者や旅行会社に働きかけてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（商工観光部観光課）</p>
<p>P 4 ・旧外山御料牧場を示す看板設置や資料の展示をしていただきたい</p>	<p>〔玉山総合事務所産業振興課〕 回答</p>
<p>P 4 ・石川啄木記念館の活性化および函館市・文京区との連携や友好関係の締結を促進されたい</p>	<p>〔市長公室企画調整課及び教育委員会事務局歴史文化課〕 回答</p>
<p>P 4 ・つなぎ温泉の活性化や観光業の活性化を図りたい。</p>	<p>つなぎ温泉の活性化に向けて、つなぎ温泉観光協会の活性化事業への支援を行っており、同協会では、広告宣伝やホテル鑑賞会の開催、小岩井農場や鶯宿温泉との共同企画事業などを実施しております。また、平成25年8月に発生した大雨被害では、同温泉の宿泊施設等が甚大な被害を受けたことから、県と連携し、被害を受けた施設設備等の復旧支援事業や災害復興事業を実施したところであります。今後も同温泉の活性化と集客増加、観光地としての魅力の向上に向けて支援してまいります。</p> <p style="text-align: right;">（商工観光部観光課）</p>
<p>P 4 ・産業まつりを盛大に開催されたい。工業系を合体させて広い会場で実施されたい</p>	<p>産業まつりは、盛岡地域の地場産品や盛岡ブランド認証品の宣伝啓発、市民の支持による地場産業の普及促進を目的に開催しておりますが、平成25年度からは産業まつりのほ</p>

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
	<p>かに「農業まつり」、「もりおか映画祭」を加えた3つの催事を同時開催し、中心市街地における回遊性の向上を図るとともに、にぎわいの創出と活性化に努めているところであります。</p> <p>また、工業系の出展につきましては、地場の企業の製品やサービスを市民にアピールすることにより、市内企業への理解・認識を深めていただくことで、盛岡市広域の優秀な人材の首都圏等への流出を防ぎ、市内における人材の確保・定着が期待でき、また、新たな市場開拓、販路の拡大も期待されるものでありますことから、費用対効果等を勘案しながら検討してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(商工観光部観光課, 商工課)</p>
<p style="text-align: right;">P 4</p> <p>・舟っこ流し行事において常設展示や説明看板の設置、記述本の発行をされたい</p>	<p>盛岡舟っこ流しは、藩政時代から続く伝統行事であり、盛岡の夏の風物詩として知名度も高く、本市の重要な観光資源の一つと考えております。常設展示などにつきましては、場所や費用の問題など多くの課題がありますが、盛岡舟っこ流しを含む盛岡の地域文化や伝統行事などの魅力を広く発信しながら、地域資源を活用した観光振興の推進に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">(商工観光部観光課)</p>
<p style="text-align: right;">P 4</p> <p>・盛岡さんさ踊りの全国展開、特に特定の地域で文化として根付く施策の実施をされたい</p>	<p>盛岡さんさ踊りは、昭和53年に第1回が開催されてから、市民の支援や協力、関係者の尽力により、現在では250を超える団体、35,000人の参加者、130万人以上の人出を生む東北を代表する夏祭りの一つに成長したところであり、県内外のイベントなどに盛岡さんさ踊りを派遣し、その魅力を全国に発信しているところであります。</p> <p>東京台東区の上野観光連盟主催の「うえの夏まつりパレード」では「東京さんさ踊り」として、地元の団体が毎年さんさ踊りで参加されており、また、「大江戸さんさ」など、東京圏のイベントでもさんさ踊りを披露していただいている団体も生まれております。</p> <p>今後におきましても、観客が踊りを見て、楽しんで、一緒になって踊ることができる盛岡さんさ踊りの魅力を広く内外に発信し、さんさ踊りを通じて、多くの方に盛岡に親近感を持っていただけるよう、積極的なPR活動を展開してまいります。</p> <p style="text-align: right;">(商工観光部観光課)</p>

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: center;">P 4</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大型の山車が運行できるよう信号機や電線のあり方を検討されたい 	<p>〔建設部道路管理課〕 回答</p>

農 林 部

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【総務部関係】</p> <p style="text-align: right;">P 1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 庄ヶ畑防災センターの駐車場の舗装工事を要望 	<p>所管する各施設の修繕等につきましては、優先度を見計らいながら取り進めることとしております。庄ヶ畑地区振興センターの駐車場につきましては、平成23年度に敷き砂利を支給したところであり、今後、降雨等により場内に水が溜まるなどして利用者に不便をきたす場合におきましては、碎石の補充による整地を目指し予算化に取り組んでまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(農林部農政課)</p>
<p>【農林部関係】</p> <p style="text-align: right;">P 4</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 盛岡市産材の活用をさらに促進されたい 	<p>盛岡市産材の活用につきましては、「盛岡市木材利用推進方針」に基づき市営建設工事の公共事業等への市産材利用に努めることとしておりますが、さらなる活用について、関係各課に要請を行うとともに、供給体制の強化にも努めてまいりたいと存じます。</p> <p>また、平成24年度から実施しております「市産材住宅支援事業」による住宅建築補助や町内会の簡易な木構造物への市産材支給事業を継続することとしており、引き続き市産材の活用の促進と普及啓発に努めてまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(農林部林政課)</p>
<p style="text-align: right;">P 4</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新規就農者の確保をされたい <p style="text-align: right;">P 4</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日戸地区に生活改善センターの整備をされたい 	<p>農業においては、認定農業者が地域の担い手として活躍しております。新たな担い手の確保・育成が重要課題でありますことから、農業支援マネージャーを配置し、関係機関・団体と連携しながら新規認定農業者の掘起こしや既認定農業者・再認定申請者への支援活動を行っているところであり、また、平成24年度、25年度の2カ年で、市内全域（市街化区域を除く）で策定した「地域農業マスタープラン」を、毎年度各地域で見直ししながら、新規就農者の掘起こしと育成・支援に努めてまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(農林部農政課)</p> <p>日戸地区には、昭和46年度に玉山生活改善センターが設置され、玉山地区公民館や市役所玉山出張所との併用施設として幅広く利用されてきたところですが、平成22年度に玉山地区公民館が新たに建設整備されたことに伴い、それらの機能は新公民館に移行し、</p>

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>P 4</p> <ul style="list-style-type: none"> 民有地や住宅地と隣接する山林の伐採や手入れの指導を願いたい。森林管理条例の制定を検討されたい 	<p>地元住民の活動の拠点として活発に活用されるようになり、利用の中心が玉山地区公民館に移り、一方で生活改善センターの利用頻度は大幅に減少しているところです。</p> <p>以上のような利用状況から、新たな生活改善センターの整備は計画していないところです。</p> <p>なお、当面は、利用者の便宜を考慮し、施設が利用可能な状態を維持できるよう管理を継続することとしております。</p> <p style="text-align: right;">(玉山総合事務所産業振興課)</p> <p>民有地や住宅地と隣接する山林は、自然環境の保全や二酸化炭素削減、森林の土砂流出防止等、多面的な機能を有していますが、一方、倒木の危険性や落ち葉等の問題が発生している箇所も見受けられます。一般的に山林のそばに後から住宅地が開発されたことにより発生している問題であり、本来は山林所有者と住民とが話し合いながら解決すべき問題と考えておりますが、所有者の特定が困難な状態で、かつ、被害が大きいと判断される場合は、市が調査し、所有者にその状況を伝えてまいりたいと存じます。山林の所有者による適正な維持管理につきましては、市のホームページ等でも周知してまいりたいと存じます。</p> <p>また、森林管理に関する条例につきましては、条例制定による有効性など、他都市の制定事例等を引き続き研究してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(農林部林政課)</p>
<p>P 4</p> <ul style="list-style-type: none"> 六次産業化の強化をされたい。販売網の開拓や強化とあわせてまた、甘草など高付加価値品の栽培を検討されたい 	<p>農業生産者が自ら商品の付加価値を高めて販売する6次産業化への取組みについては、小売店としての実績を有する市内農産物直売所が最適と考えておりますことから、引き続き販売網の拡大等の活動を支援してまいりたいと存じます。</p> <p>また、甘草をはじめとする薬用植物や付加価値の高い農作物の導入に関しましては、農協や農業改良普及センターと連携しながら検討してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(農林部農政課)</p>
<p>P 4</p> <ul style="list-style-type: none"> 農業と福祉分野の連携を促進されたい。高齢者の生きがいと農業の連携を推進されたい 	<p>農業と福祉分野の連携の促進につきましては、障がい者の自立支援、雇用の場の創出などを目的に、農業への参入を考えている自立支援施設などに、耕作放棄地等の情報提供や再生への助成制度の活用を促すとともに、農業委員会による土地所有者との利用調</p>

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 4</p> <ul style="list-style-type: none"> 福祉や教育，コミュニティー形成のための事業に利用する場合，遊休地，耕作放棄地を斡旋する仕組みを検討されたい 	<p>整などを支援することにより，耕作放棄地の解消にも繋がることから，今後とも農業と福祉分野の連携を図ってまいりたいと存じます。</p> <p>また，高齢者の生きがいと農業の連携につきましては，平成24年度，25年度の2カ年で，市内全域（市街化区域を除く）で策定した「地域農業マスタープラン」の中で高齢者の地域活動への参加や農業生産への関わりなど積極的な取組みを促してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（農林部農政課）</p> <p>農地の有効利用等を推進するため，平成26年度から農地中間管理事業がスタートいたしました。この事業により，農地を貸したい人から農地を借りたい人へと農地の斡旋が進むものと考えております。</p> <p>遊休農地等については，一度農地中間管理機構に貸していただき，福祉や教育等の事業への活用を希望する方に対して貸し付けるという形で，取り組んでまいります。</p> <p style="text-align: right;">（農林部農政課）</p>

中央卸売市場

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【中央卸売市場関係】</p> <p style="text-align: right;">P 6</p> <p>・卸、仲卸の経営実態を的確に把握されたい</p>	<p>卸、仲卸の経営実態の把握につきましては、業者から毎月提出される売上・取扱高・残高試算表などの月例報告や決算に係る事業報告などの年次報告により、経営状況の把握と指導を行っております。更に、公認会計士に財務検査の一部を業務委託し専門的見地からの指導を行っております。今後におきましても、適正かつ健全な運営を確保するため、卸・仲卸業者の経営実態の適正な把握と指導に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（中央卸売市場業務課）</p>
<p style="text-align: right;">P 6</p> <p>・市場活性化ビジョンを着実に実行されたい</p>	<p>「市場活性化ビジョン」の実行につきましては、各事業所に統括推進リーダーを設置し、30の取組項目ごとに推進事務局を割当て、関係者が一体となり売上目標達成のための集荷力強化や商品開発・販路拡大などの取組のほか、市場会計収支の見直しや未利用施設の活用などの市場運営経費の縮減及び財源確保に向け取組んでいるところでございます。今後におきましても、取組結果の検証等を行いながら、業者の経営基盤の向上と市場経営の健全化に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（中央卸売市場業務課）</p>
<p style="text-align: right;">P 6</p> <p>・空き施設の活用と家賃収入を確保されたい</p>	<p>これまで関係団体の協力を得ながらP.Rと情報収集を行い、未利用施設の有効活用に向けてまいりました。現在、数社と入居に向け協議中でございます。今後におきましても、施設の目的外使用も視野に入れながら引続き有効利用ができるよう努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（中央卸売市場業務課）</p>
<p style="text-align: right;">P 6</p> <p>・他市場の改革成功例を取り入れ市場の活性化に取組んでいただきたい</p>	<p>市場の活性化につきましては、平成24年度に策定した「市場活性化ビジョン2012」に基づき、他市場の成功事例なども参考に取入れながら、開設者・場内関係者一丸となって取組んでまいります。</p> <p style="text-align: right;">（中央卸売市場業務課）</p>

建設部

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>◎市民部関係</p> <p style="text-align: right;">P 3</p> <ul style="list-style-type: none"> 画期的な自転車走行レーンの延長に併せた形で、自転車の安全走行に関する指導を強化されたい 	<p>自転車走行空間（ブルーゾーン）につきましては、正しい自転車走行を促すため、車道の両端を青色で着色する方法で自転車環境の改善を図り、走行の仕方についての啓発に係る取り組みも行っております。平成26年度に施工した大通りにおいては、課題となっている逆走の防止策として、矢羽型の形状の路面表示としましたところ、効果が見られているところであり、今後、道路整備等に併せながら、ブルーゾーンのネットワーク化を図ってまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（建設部交通政策課）</p> <p>（「自転車の安全走行に関する指導を強化されたい。」に係る全市域対象の取組みについては、市民部くらしの安全課が回答作成。）</p>
<p>◎商工観光部関係</p> <p style="text-align: right;">P 4</p> <ul style="list-style-type: none"> 大型の山車が運行できるよう信号機や電線のあり方を検討されたい 	<p>道路に信号機や電線を設置する場合の路面からの高さは、法令で4.5m以上と定められており、これより低い位置に設置することはできません。一方、設置高さを法令の基準以上にすることは、各施設管理者の負担を強いることとなりますことから、難しいものと考えております。</p> <p style="text-align: right;">（建設部道路管理課）</p>
<p>◎建設部関係</p> <p style="text-align: right;">P 4</p> <ul style="list-style-type: none"> 市営住宅における家賃の適正な納入を促進されたい 	<p>住宅使用料等の収納率の向上を図り、市営住宅の安定した運営と入居者の負担の公平性を確保するため、滞納者に対して文書催告や、夜間・休日を含めた電話催告及び訪問催告を実施して納付指導を行っているほか、必要に応じて民事調停等の法的措置を講じております。</p> <p>また、市営住宅等退去者滞納家賃等収納業務委託や平成26年度における滞納整理専門</p>

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 5</p> <ul style="list-style-type: none"> 市道津志田白沢線の矢巾町境からの道路建設を促進されたい。各種計画への位置づけや地方中枢拠点都市としての基幹事業として位置づけられたい 	<p>員の配置により納付奨励等を強化しているとともに、平成27年度にはコンビニエンスストア収納の導入により納付機会の拡大を図ることとしており、今後とも家賃の適正な納入の促進に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">(建設部建築住宅課)</p> <p>津志田白沢線につきましては、都南文化会館西から南に300mの区間を平成22年度に事業着手し、現在は用地交渉を進めているところです。盛岡市都市計画道路整備プログラムでは、当面は、都市計画道路西見前赤林線交差部までを優先して整備を行い、地区の交通ネットワークを形成することとしております。</p> <p>西見前赤林線以南から矢巾町境につきましては、現在着手している区間の整備状況や市全体での優先順位等を踏まえ、市総合計画や都市計画道路整備プログラム見直しの中で検討して参りたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(建設部道路建設課)</p>
<p style="text-align: right;">P 5</p> <ul style="list-style-type: none"> 中心市街地における使い易い駐輪場の増設を図られたい 	<p>市では、平成20年4月1日施行の「盛岡市自転車の安全利用及び利用促進並びに自転車等の放置防止に関する条例」を受け、平成20年度に大通地区にパーキングチケット等を活用した駐輪場を3箇所設置したところです。</p> <p>今後も、商店街や事業所の協力をいただきながら、放置禁止区域の拡大も視野に入れ、駐輪場の整備に取り組んで参りたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(建設部交通政策課)</p>
<p style="text-align: right;">P 5</p> <ul style="list-style-type: none"> 高齢者にやさしい除雪体制を実施されたい。雪の塊を自宅前に残さないよう配慮願う 	<p>高齢者にやさしい除雪体制の構築につきましては、歩道除雪延長の拡大や歩道のないバス路線の排雪強化などを行ってまいりましたほか、高齢者などの世帯を対象に、職員による福祉除雪にも取り組んでいるところですが、よりきめ細かな除排雪の実施には市民協働による除排雪が重要と考えておりますことから、引き続き市民との連携を図りな</p>

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
	<p>がら安心とやさしさに配慮した冬期対策の推進に努めてまいりたいと存じます。</p> <p>なお、除雪後の間口に寄った雪の片付けにつきましては、市全域で同様な状況でありますことから、各戸での対応や地域などでの対応をお願いしておりますので、ご理解を賜りたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(建設部道路管理課)</p>
<p style="text-align: right;">P 5</p> <p>・ 有料で行う除雪体制の構築や業者登録制度を採用されたい</p>	<p>ひとり暮らしの高齢者等を対象とした「福祉除雪」につきましては、盛岡市社会福祉協議会が実施している無料や有料による福祉除雪協力団体登録制度がございます。</p> <p>一方、それ以外の一般世帯等を対象とした有料除雪や業者登録制度につきましては、市が主体的に業者を斡旋・紹介することになり、特定の業者に便宜を図ることになる等の課題があるものと認識しております。</p> <p style="text-align: right;">(建設部道路管理課)</p>
<p style="text-align: right;">P 5</p> <p>・ 田沢湖線前潟駅， I G R 下田駅の早期着工を図られたい</p>	<p>田沢湖線前潟駅につきましては、平成24年度に J R 東日本に基本計画調査を委託し、新駅設置の適地との調査結果を得ておりますが、開業設備費を含めた総事業費が多額となり、事業費の確保が課題となっております。引続き、 J R 東日本と協議してまいりたいと存じます。</p> <p>また、 I G R 下田駅につきましては、平成24年度に新駅を設置した場合の需要の検討を行ったところ、1日当たり乗降客数は約5百人、うち新規利用は約3百人となり、利用者の確保が課題となっております今後、地域の意見を踏まえ、既存駅の利便性の向上策も検討しながら新市建設計画の見直しの中で検討して参りたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(建設部交通政策課)</p>
<p style="text-align: right;">P 5</p> <p>・ 仮称南仙北駅の総合計画への格上げを図られたい</p>	<p>岩手飯岡駅と仙北町駅間の新駅の設置につきましては、公共交通機関へ転換しやすい環境づくりのための取組として市総合交通計画に新駅設置の可能性の検討を位置付けておりますが、もりおか交通戦略では長期的な課題としており、今後、周辺の市街化の状況等を踏まえながら検討して参りたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(建設部交通政策課)</p>

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 5</p> <ul style="list-style-type: none"> 山田線の社会実験を成功されたい。また、宮古市と活性化協議会をつくり活性化や国の補助金の導入、観光活用についても盛岡市が主導で実施されたい 	<p>山田線の社会実験の成功には、沿線の皆様のご協力が必要と考えております。このため、市では、今後もPRに努めるとともに、平成25年度から沿線住民を対象に、個人の交通行動の自発的転換を働きかける「モビリティマネジメント」を実施しており、27年度も引続き利用促進策に取り組んでまいりたいと存じます。</p> <p>また、活性化協議会の設置につきましては、県、宮古市の動向を踏まえながら、必要に応じて検討してまいるとともに、宮古までの増発や観光活用につきましては、庁内関係機関と連携し、機会を捉えながらJR東日本に要望して参りたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（建設部交通政策課）</p>
<p style="text-align: right;">P 5</p> <ul style="list-style-type: none"> 東北本線の活性化（IGRと相互乗り入れ）や701系電車で転換クロスシートの設置、増結を要請されたい 	<p>相互乗り入れにつきましては、事業者間の費用負担の課題があると伺っております。</p> <p>また、転換クロスシートにつきましては、JR東日本からは、701系電車は、朝夕の通勤通学の混雑時にできるだけ多くの方に乗車いただき、スムーズな乗降ができるようにロングシートとしており、保有車両を最大限活用している現状では、混雑時と日中を区別して運用することが困難なため、転換クロスシート化、増結は難しいと伺っております。</p> <p style="text-align: right;">（建設部交通政策課）</p>
<p style="text-align: right;">P 5</p> <ul style="list-style-type: none"> IGRの車両更新にはロングシート電車の導入ではなく、転換クロスシートの導入を促されたい 	<p>IGRの車両更新時における転換クロスシートの導入につきましては、今後の「IGRいわて銀河鉄道利用促進協議会」等において、IGRに要望して参りたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（建設部交通政策課）</p>
<p style="text-align: right;">P 5</p> <ul style="list-style-type: none"> 仙北町駅橋上化の早期実現 	<p>仙北町駅の橋上化につきましては、整備に多額の費用やJR東日本との費用負担等の課題もあり、引続きJR東日本と相談して参りたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（建設部交通政策課）</p> <p>また、仙北町駅東西自由通路へのエレベーター設置につきましては、平成26年度内の完成を目指して取り組んでおります。</p> <p style="text-align: right;">-（建設部道路建設課）</p>

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 5</p> <ul style="list-style-type: none"> 狭隘道路の改良の促進 	<p>幅員が4m未満の市道につきましては、地元が主体となって進める、「狭あい市道整備促進事業制度」があります。拡幅用地の寄附が前提となりますが、その拡幅用地における測量及び物件移設等の経費に対し、補助金を交付する制度ですので、活用等については、道路管理課までご相談いただきたいと思います。</p> <p style="text-align: right;">(建設部道路管理課)</p>
<p style="text-align: right;">P 5</p> <ul style="list-style-type: none"> 毘沙門橋をきれいにされたい 	<p>毘沙門橋につきましては、橋梁長寿命化修繕計画において、平成30年度までを目処に修繕工事を行うものとして、位置づけております。</p> <p style="text-align: right;">(建設部道路管理課)</p>
<p style="text-align: right;">P 5</p> <ul style="list-style-type: none"> 自転車レーンの連続した整備並びに交差点、路側帯の整備促進に引き続きご努力されたい 	<p>自転車走行空間につきましては、整備手法を研究しながら大通り等において整備を図ってきたところですが、平成23年度から上田地区において整備している走行空間については、26年度は約200メートルの整備を予定しております。</p> <p>また、26年度は、連続した走行空間の確保を図るため、自転車ネットワーク計画の策定に取り組んでいるところです。今後も、国・県と連携しながら自転車走行空間の整備を促進してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(建設部交通政策課・道路建設課)</p>
<p style="text-align: right;">P 5</p> <ul style="list-style-type: none"> バス停におけるバスベいの設置を実施されたい。また原則すべてのバス停にベンチを設置するために隣接民有地と固定資産税の減免や提供者へ表彰する制度の創設等ベンチ用地の確保策を促進されたい。バス停の間隔が空いている区間には中間のバス停を増設してい 	<p>バス停におけるバスベいの設置につきましては、交差点やカーブ等からの距離、交通量の多い路線における設置等、安全性確保の視点での公安委員会との協議や、バスが円滑に停止・加速ができるような距離が必要となり、バス停部分のほか、隣接地にも影響することから、バスベいの設置は難しい状況でありますので、ご理解いただきたいと思います。</p> <p>また、ベンチの設置につきましては、設置空間の確保の課題もありますことから、バ</p>

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>ただきたい</p>	<p>ス停上屋と合せての設置や、地元の協力も頂きながら、今後も取組んでまいりたいと存じます。バス停用地として民有地を提供いただいた場合、これまでも固定資産税の減免等を行っておりますが、表彰制度につきましては、市としての表彰制度はないもののバス事業者が感謝状の贈呈を行った例がありますことから、今後バス事業者に相談してまいりたいと存じます。</p> <p>また、バス停間隔が長い区間へのバス停増設につきましては、バス事業者と相談してまいります。現地の状況により安全面から公安委員会や道路管理者等から同意いただけない場合もございますので御理解願います。</p> <p style="text-align: right;">(建設部交通政策課)</p>
<p style="text-align: right;">P 5</p> <p>・ 本宮地区に高速バスのバス停の設置や駐車場を設置いただきたい</p>	<p>本宮地区への高速バスのバス停の設置につきましては、現在のバス路線へのバス停の設置は、公安委員会から安全性確保の観点から認めることは難しいとの回答を受けているとバス事業者から伺っております。</p> <p>また、高速バスのバス停付近への駐車場の設置につきましては、駐車場用地の確保や需要、費用対効果等の課題であるとバス事業者から伺っておりますことから、沿線の土地利用の動向を注視しながら、引続きバス事業者と相談してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(建設部交通政策課)</p>
<p style="text-align: right;">P 5</p> <p>・ 円形交差点の導入を図られたい</p>	<p>円形交差点（ラウンドアバウト）につきましては、交通量等が一定の条件下において安全かつ円滑な道路交通を確保できるものとされており、平成26年8月に、ラウンドアバウトを計画する際の当面の適用条件等について国から通知が出されているところであり、今後先進事例を研究しながら検討してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(建設部交通政策課)</p>
<p style="text-align: right;">P 5</p> <p>・ 公共地下道にナンバリングをされたい</p>	<p>盛岡駅前の地下道など、他の地域の方々の利用が多い箇所につきまして、平成28年に開催される岩手国体に向けて、わかりやすい表現について検討してまいります。</p> <p style="text-align: right;">(建設部道路管理課)</p>

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 5</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国道46号線の盛岡から秋田県境までの高規格化をされたい 	<p>国道46号線は、地域高規格道路「盛岡秋田道路」の一部として位置づけられており、岩手・秋田両県の広域地域間交流促進のため、これまでも国に対し早期整備を要望してまいりましたが、東日本大震災時には、救助・救援ルートとしての重要性も再認識されたところであり、今後も沿線自治体で構成する国道整備促進期成同盟会を通じて、機会を捉えながら国に要望してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(建設部道路管理課)</p>
<p>◎上下水道局関係</p> <p style="text-align: right;">P 6</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 災害に対する対策を強化されたい。国土交通省や県と連携した洪水対策の強化や堤防の整備を促進や内水処理対策を示されたい 	<p>急傾斜地崩壊等を含む土砂災害対策につきましては、従来の土砂災害防止工事等によるハード対策と併せ、平成25年に広島市で発生した土砂災害を受け、住民への危険性の認識を促すとともに、警戒区域等の指定を促進することを目的とした土砂災害防止法が改正されましたことから、市といたしましても、県と協力しながら土砂災害警戒区域等の指定に向けた取り組みを行うとともに、土砂災害に関する情報の伝達方法、避難地に関する事項等の周知を図るため、区域指定された箇所ごとの土砂災害ハザードマップの作成及び配布を行い、引き続き、市民の安心・安全な暮らしを確保するよう努めて参ります。</p> <p>また、洪水対策の強化や堤防の整備につきましては、国におきましては「北上川水系河川整備計画」に基づく河川整備事業や、四十四田ダムと御所ダムの連携した操作、さらには「北上川上流樹木管理計画」等により河川の適正な維持管理を行っていると同っております。</p> <p>また、岩手県におきましても、盛岡西圏域、盛岡東圏域の河川整備計画に基づき木賊川や南川などの河川改修等の事業を実施しており、北上川(知事管理区間)及び松川については、被災箇所の早期復旧に努めるとともに、盛岡北圏域の河川整備計画を策定し、洪水対策について検討していくと同っております。</p> <p>市といたしましても、国や県と連携しながら、河川整備計画に併せて内水対策を検討するとともに、定期的なパトロールによる状況把握や市民からのご要望を踏まえながら、市</p>

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>P 6</p> <ul style="list-style-type: none"> 松川の安全対策を講じられたい 	<p>民の安全・安心な暮らしを確保するため、河川の洪水対策に取り組んでまいりたいと存じます。</p> <p>(建設部河川課)</p> <p>松川の安全対策につきましては、県において平成25年9月に発生した台風被害の災害復旧を進めておりますが、盛岡北圏域河川整備計画策定による抜本的な対策を検討しているところと伺っております。</p> <p>(建設部河川課)</p>
<p>P 6</p> <ul style="list-style-type: none"> 北上川河川敷の管理を徹底されたい 	<p>北上川の河川敷管理につきましては、国においては、平成23年度に「北上川上流樹木管理計画」を策定し、平成24年度より緊急度の高い箇所より計画的に樹木伐採を実施しており、伐採の際には、地域への説明及び河川環境保全モニター等からの意見を伺いながら、自然環境にも配慮しながら進めていると伺っております。</p> <p>また、県におきましても状況を把握しながら支障木伐採等に取り組んでいると伺っております。</p> <p>市といたしましても、市民からの個別の要望を国、県へ伝えてまいります。</p> <p>(建設部河川課)</p>

都市整備部

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【商工観光部関係】</p> <p style="text-align: right;">P 4</p> <ul style="list-style-type: none"> 中心市街地のみではなく、バランスの良い街づくりの為の対策を講じられたい 	<p>本市のまちづくりの目標は、総合計画の基本構想における世界に通ずる「元気なまち盛岡」の実現を目指しており、この目標を踏まえた都市形成の進め方は、周辺の丘陵地や森林を保全し、中心市街地活性化基本計画に基づく中心市街地の充実を図るとともに、適切な機能分担に基づき、現都心から盛岡駅西口地区及び盛岡南新都市地区において相互に連担する都心を形成し、その周辺には住宅地や農用地を配置することにより、県都及び北東北の拠点都市としての施策をバランスよく実施しているところです。</p> <p>また、各地域におけるまちづくりにつきましては、ワークショップ等を踏まえて策定した都市計画マスタープラン地域別構想に基づき、各地域のまちづくりの目標を定め、具体的施策の実施に努めております。</p> <p>さらに、各地域のまちづくりにつきましては、まちづくり懇談会等を通じて地域の皆様との話し合いを行うとともに、地域住民の方々による自主的なまちづくり活動に対して支援しているところであり、今後とも、市民協働の取組みを行いながら、本市のまちづくりを進めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">(都市整備部都市計画課)</p>
<p>【都市整備部関係】</p> <p style="text-align: right;">P 5</p> <ul style="list-style-type: none"> 内丸官庁街の再開発計画を策定して、県をはじめ各団体との話し合いを始めていただきたい 	<p>内丸官庁街につきましては、市民の利便性、公務の能率、土地の高度利用を図るために「一団地の官公庁施設」として都市計画決定されており、この都市計画施設は、今後必要なものとして継続されるべきものと考えます。</p> <p>団地内の建物及び土地利用に関しては、今後の経年変化による建替えなどに応じて、各建物管理者と協議調整を図って行く必要性を認識しており、今後も情報収集に努めるとともに、適宜、国・県との協議調整を図ってまいりたいと考えております。</p> <p style="text-align: right;">(都市整備部都市計画課)</p>

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 5</p> <ul style="list-style-type: none"> 人口減少時代に促した都市計画の修正にご努力いただきたい 	<p>国立社会保障・人口問題研究所による将来人口の推計によれば、本市の将来人口は減少すると予測されております。</p> <p>また、平成21年度に見直しを行いました「盛岡市都市計画マスタープラン」におきましても、人口減少社会の到来に受け、市街地の周辺部への拡大を規制するとともに効率的で機能的な土地利用を基本としたコンパクトな市街地の形成を図ることとし、それに合わせて、コミュニティの保全や地域の特徴を活かしたまちづくりなどを行うこととしております。</p> <p style="text-align: right;">(都市整備部都市計画課)</p>
<p style="text-align: right;">P 5</p> <ul style="list-style-type: none"> 盛岡城跡の鶴ヶ池、亀ヶ池の整備や城跡の樹木の管理していただきたい 	<p>盛岡城跡公園の管理につきましては、指定管理者のNPO法人「緑の相談室」に管理を委託しておりますが、平成23年度に策定した「史跡盛岡城跡保存管理計画」及び平成24年度に策定した「史跡盛岡城跡整備基本計画」に基づき、石垣修復や老朽化した公園施設の整備とともに、鶴ヶ池、亀ヶ池等の環境整備等を進めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">(都市整備部公園みどり課)</p>
<p style="text-align: right;">P 5</p> <ul style="list-style-type: none"> 盛岡城の再建とあわせて下の橋側の民有地を買収して公園化をされたい 	<p>盛岡城の再建につきましては、平成24年度に策定した「史跡盛岡城跡整備基本計画」に基づき、平成34年度以降に二階櫓や吹上門などの復元と、長期的な取組として三重櫓(天守櫓)の復元を計画しており、復元に向けて各種資料調査・収集に取り組んでいるところであります。</p> <p>また、下ノ橋側の公園整備につきましても、上記基本計画に基づき、米内蔵周辺地区としまして、彦御蔵整備活用や周辺建物・樹木等の整理を進めることとしております。隣接する民有地の一部は公園区域となっておりますが、都市計画道路「盛岡駅南大通線」の計画区域もありますことから、街路事業と併せて検討してまいりたいと考えております。</p> <p style="text-align: right;">(都市整備部公園みどり課)</p>

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 5</p> <ul style="list-style-type: none"> 松園団地や湯沢団地などの団地の活性化策を講じられたい 	<p>松園団地や湯沢団地などの郊外における団地におきましては、開発からの年数経過に伴い、少子高齢化と人口減少や空き地、空き家の課題が生じてきていることから、地域の皆様との話し合いを行いながら、用途地域の見直しや公共交通利用促進などにより取り組んでまいりました。</p> <p>本市では、全国7都市による「ふるさと団地元気創造推進協議会」により国に対して、郊外団地の活性化の政策について提案を行っており、市内においても「盛岡市郊外住宅地活性化検討会」を設立し、郊外団地の活性化に向けた方策の検討を行っております。</p> <p>平成24年度からは松園ニュータウンにおいて社会実験として「盛岡市空き家等バンク制度」を実施しており、空き家等の利活用を促すことにより、地域の活性化を図ることとして平成26年度末までの期間を定め実施しております。なお、本制度については運用に伴う課題等の検証を行い、区域の拡大などを検討してまいりたいと考えております。</p> <p style="text-align: right;">(都市整備部都市計画課)</p>
<p style="text-align: right;">P 6</p> <ul style="list-style-type: none"> 旧盛岡機関区の土地利用の方向性を示されたい 	<p>盛岡駅西側の旧盛岡機関区の用途地域は工業地域となっており、土地の所有者はJR貨物及びJR東日本であります。現在2社により土地の調整や活用の検討が行われており、土地利用の方向性につきましては、土地所有者との情報や意見の交換を引き続き行ってまいります。</p> <p style="text-align: right;">(都市整備部都市計画課)</p>
<p style="text-align: right;">P 6</p> <ul style="list-style-type: none"> 土地区画整理事業の現状と今後について市民に伝えるとともに、その保留地処分の徹底をされたい 	<p>平成24年度7月から平成26年10月までに、盛岡市施行の「太田地区」、「道明地区」、「都南中央第三地区」の地権者等に対し、土地区画整理事業の見直しについて、計73回、延べ約1,720名と意見交換会等を開催しております。</p> <p>「太田地区」については、概ね現計画どおりの事業推進を図り、「道明地区」、「都南中央第三地区」については、大幅な区域を縮小した見直しによる事業推進の方針を決定したところです。</p> <p>「道明地区」、「都南中央第三地区」については、「土地区画整理事業によらない手法で整備を図る区域」の意見交換・座談会等を開催し、道路や上下水道等の生活環境整備に係る具体的な計画を策定し、平成27年度からの新しい総合計画に「生活環境整備事業」</p>

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 6</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 盛岡南公園の南側敷地（草むら部分）をスポーツランドとして整備して頂きたい <p style="text-align: right;">P 6</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新たな土地利用をする地域での電線地中化や景観意匠施策，融雪対応，自然エネルギーの導入など環境配慮した住宅街を形成されたい。モデル地区をつくられたい 	<p>として位置付け，概ね10年で整備完了を目指してまいりたいと考えております。</p> <p>また，保留地処分については，平成23度以来好調に販売が進んでおり，土地区画整理により整備された地域が魅力ある街として評価されていると認識しております。</p> <p>今後も広報や「ウェブもりおか」での周知，市内ハウスメーカー等への情報提供，いわて県民住宅祭への出展などを通じ，積極的，総合的な販売促進活動に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（都市整備部盛岡南整備課，市街地整備課）</p> <p>盛岡南公園の公園事業につきましては，平成19年度で現開設区域の整備を完了し，現在は休止中としていただいております。御要望の南側の箇所につきましては，健康広場としての整備が終了しており，スポーツランドとしての再整備は難しい状況となっておりますので，御理解をお願いいたします。</p> <p style="text-align: right;">（都市整備部公園みどり課）</p> <p>大規模な宅地開発など，新たな土地利用の相談があった場合は，環境に配慮した地区計画の決定などの提案を行ってまいります。</p> <p>なお，電線地中化につきましては，大慈寺地区の歴史的景観を保全し，形成を図るため，平成24年8月に，当該地区を，都市計画法に基づく景観地区及び地区計画に指定いたしました。</p> <p>地区計画の「公共施設等の整備の方針」の中では，「特にも多くの町家などが連担している市道南大通二丁目南大橋線は，景観上も重要な路線であることから，無電柱化などにより歴史的景観に配慮した整備を図る」こととしております。</p> <p>また，電線地中化は，景観の形成を促進するうえでも，大きな構成要素であることから，「岩手県無電柱化推進計画」を踏まえ，景観に配慮した街並みの創出に向けて，関係部局や地元との話し合いを進めてまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（都市整備部都市計画課・景観政策課）</p>

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>P 6</p> <ul style="list-style-type: none"> 都市景観賞の地域受賞など景観力が向上するような背策を展開されたい 	<p>都市景観賞の地域受賞につきましては、平成24年度に「IGRいわて銀河鉄道好摩駅」が、平成26年度には「鉤屋町界限町屋群ともりおか町家物語館・大慈寺地区消防コミュニティセンター」が都市景観賞を受賞しておりますが、表彰に際しては、地域住民で組織する団体も事業者とともに表彰しております。</p> <p>今後におきましても、地域の良好な景観形成に貢献した地域団体等も表彰対象とするなど、地域の景観が向上するよう進めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">(都市整備部景観政策課)</p>
<p>P 6</p> <ul style="list-style-type: none"> 鉤屋町地区を重要伝統的建造物群保存地区へ指定していただきたい 	<p>「重要伝建群地区」は文化財保護法に基づく制度であり、指定要件に合致するか等文化財としての評価の問題がありますほか、現状変更規制がかけられることから、所有者や地元の合意形成等の課題がございます。</p> <p>鉤屋町地区につきましては、平成23年11月に策定いたしました「大慈寺地区まちづくり計画」に基づき、盛岡町家の保存と街並み形成の誘導を図ることとしており、平成24年度には、この計画に基づき、住民合意を踏まえ、都市計画法に基づく「地区計画」、「景観地区」の指定を行い、地域住民との協働によるまちづくりを進めております。</p> <p>従って、「伝建地区」の指定につきましては、地元の動向も注視しながら指定の可能性等について研究してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(都市整備部都市計画課・景観政策課，教育委員会事務局歴史文化課)</p>

玉山総合事務所

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【商工観光部関係】</p> <p style="text-align: right;">P 4</p> <ul style="list-style-type: none"> 旧外山御料牧場を示す看板設置や資料の展示をしていただきたい <p>【農林部関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> 日戸地区に生活改善センターの整備をされたい 	<p>外山・薮川地域の活性化を図るために当地域の歴史や事物を広く市民の皆様にご覧いただくことは必要であると存じております。旧外山御料牧場跡地に看板設置をとのことにつきましては、御料牧場についての研究や情報収集を今後も継続するとともに、今後整備が予定されている新しい玉山歴史民俗資料館での展示などとの連携の中で、対応して参りたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(玉山総合事務所産業振興課)</p> <p>日戸地区には、昭和46年度に玉山生活改善センターが設置され、玉山地区公民館や市役所玉山出張所との併用施設として幅広く利用されてきたところですが、平成22年度に玉山地区公民館が新たに建設整備されたことに伴い、それらの機能は新公民館に移行し、地元住民の活動の拠点として活発に活用されるようになり、利用の中心が玉山地区公民館に移り、一方で生活改善センターの利用頻度は大幅に減少しているところです。</p> <p>以上のような利用状況から、新たな生活改善センターの整備は計画していないところです。</p> <p>ただし、当面は、利用者の便宜を考慮し、施設が利用可能な状態を維持できるよう管理を継続することとしているところです。</p> <p style="text-align: right;">(玉山総合事務所産業振興課)</p>

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【建設部関係】</p> <p style="text-align: right;">P 5</p> <ul style="list-style-type: none"> 市道日戸柴沢線の常光寺より先の拡幅整備及び水路の整備をされたい。 市道日戸柴沢線日の出橋の改良（拡幅）を実施されたい。 	<p>市道日戸柴沢線の常光寺より先の拡幅整備及び水路の整備につきましては、新市建設計画の対象路線を優先的に整備することとしておりますが、損傷等の度合いや緊急性を要する箇所につきましては、道路維持管理事業で対応することとしております。平成25年度は道路幅員の狭い一部区間について、道路幅員を確保するとともに通行車両のすれ違いを容易にするための工事を実施しており、今後とも通行車両の安全確保のために努めて参りたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(玉山総合事務所建設課)</p> <p>市道日戸柴沢線日の出橋(日戸柴沢線1号橋)の改良(拡幅)の実施につきましては、一般県道渋民川又線の交差点から当該橋梁を含めた延長120mを整備区間として、平成23年度から測量等調査設計を行い、平成24年度には電力柱等の支障物件の移転を行っております。平成25年度には橋梁部のボックスカルバートを設置する工事を発注しましたが入札不調となったため、平成26年度は橋梁部と道路部の約75mの整備を実施することとしております。平成27年度におきましては、残りの区間45mの整備を実施し事業完了として参りたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(玉山総合事務所建設課)</p>

上下水道局

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【上下水道局関係】</p> <p style="text-align: right;">P 6</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 随意契約を見なおし競争原理の導入を図りたい ・ 上下水道事業における老朽施設の計画的な更新を促進されたい。人口減少に対する施設の集約化を図られたい ・ 災害に対する対策を強化されたい。国土交通省や県と連携した洪水対策の強化や堤防の整備を促進や内水処理対策を示されたい 	<p>契約事務につきましては、競争原理の働く入札の方法を原則としておりますが、災害等時に伴う応急工事や小規模修繕工事など、法令に基づき随意契約の方法によることができる場合に限って随意契約としております。今後とも、引き続き、適正な契約事務の執行に努めてまいります。</p> <p style="text-align: center;">（上下水道部水道維持課，浄水課，水道建設課，下水道整備課，下水道施設管理課）</p> <p>水道管路の更新につきましては、現在，国庫補助を導入して老朽化した管の布設替えを計画的に進めているところであります。今後は，浄水場等を含めた施設につきまして，アセットマネジメントによる長期財政計画に基づき効率的かつ効果的な改築，更新及び維持管理等を実践する予定としております。また，将来の人口減少を見据えた施設の在り方については，100年先を見据えて「もりおか水道施設整備構想」を策定しており，浄水場の集約化を図ることとしています。</p> <p>老朽化した下水道施設につきましては，平成24年度に策定した「盛岡市下水道長寿命化計画」に基づき，国の長寿命化支援制度を活用し計画的な改築更新に努めているところであります。今年度から東安庭の中央監視制御棟設備更新に着手しており，平成27年度からは菜園・内丸地区の合流管の管更生及びポンプ場施設の劣化状況について詳細診断を行うこととしており，診断結果等を基に事業計画を進めて参ります。</p> <p style="text-align: center;">（上下水道部水道建設課，下水道整備課）</p> <p>災害の対策等につきましては，「盛岡市地域防災計画」や「盛岡市上下水道局災害対策マニュアル」に基づき，市長内部部局と連携を図り，迅速な応急給水及び応急災害復旧等の対応を行うこととしております。</p> <p>停電に伴う断水対策につきましては，高圧移動用電源車の配備，低圧移動用電源車の更新，上乙部ポンプ場の自家発電装置の整備などを進めてきており，今年度で整備を完了する予定としております。</p> <p>また，地震に係る断水対策につきましては，水道創設期（昭和9年）の水道管やビニル管等の耐震管への布設替えを実施しているほか，平成26年度から平成37年度までの計</p>

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<ul style="list-style-type: none"> ・ 松川の安全対策を講じられたい ・ 北上川河川敷の管理を徹底されたい ・ 鉛管の交換を早期に実施されたい 	<p>画で、重要給水施設までの配水管の耐震化整備を進めております。</p> <p>このほか、浄水場間の水融通を可能とするための連絡管、滝沢市や岩手町などの近隣市町との連絡管の整備を進めております。</p> <p>下水道施設の地震対策につきましては、「盛岡市下水道総合地震対策計画」に基づき、管路施設等の地震対策を進めており、また、公共下水道事業における浸水等の内水処理対策につきましては、過去の浸水被害の状況や緊急性等に配慮しながら、計画された雨水幹線施設等の整備を進めて参りたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(上下水道部総務課，下水道整備課)</p> <p>・ (建設部河川課で回答)</p> <p>・ (建設部河川課で回答)</p> <p>鉛製の給水管につきましては、平成15年の水道法改正により水質基準が改正されたことに伴い、継続事業である経年管対策事業や能力増強事業等のほか、新たに鉛製給水管更新事業を実施し公道内から水道メーターまでの解消に努めてまいりました。また、所有者が自ら行う布設替えに対しても、その工事費の一部を助成してまいりました。</p> <p>公道内にある鉛管の布設替えを行う鉛製給水管更新事業におきましては一定の目途が立ったことから、今後は経年管更新事業により実施し、また、給水装置の所有者に対する助成制度の広報を充実させるなど引き続き鉛製給水管の解消に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">(上下水道部給排水課)</p>

教育委員会

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【商工観光部関係】</p> <p style="text-align: right;">P 4</p> <ul style="list-style-type: none"> 旧外山御料牧場を示す看板設置や資料の展示をしていただきたい 石川啄木記念館の活性化および函館市・文京区との連携や友好関係の締結を促進されたい 	<p>〔看板設置については、産業振興課〕 資料の展示については、新しく歴史民俗資料館の建設を推進する中で検討してまいります。</p> <p style="text-align: right;">(教育委員会事務局歴史文化課)</p> <p>〔友好都市の締結については、企画調整課〕 市では、平成25年12月1日から石川啄木記念館の運営を財団から引き継ぎ、盛岡市文化振興事業団を指定管理者として管理運営を行っております。今後におきましても、盛岡市の主要なブランドとしての「啄木」を官民一体となり顕彰していかなければならないものと存じております。また、函館市とは「かるた大会」を通じた交流事業を行っております。</p> <p style="text-align: right;">(教育委員会事務局歴史文化課)</p>
<p>【教育委員会関係】</p> <p style="text-align: right;">P 7</p> <ul style="list-style-type: none"> 学力の向上とあわせ全国平均を下回る体力の一層の向上策を講じられたい 	<p>学力向上については、教員の指導力の向上を図るために、各校の校内研究会への指導主事の派遣、研究指定校による公開研究会の開催を行っております。また、平成21年度以降、継続して開催しております「盛岡市学力向上対策委員会」において、学力向上に係る具体策を検討し、今年度は「児童生徒一人一人の達成感の向上を目指した授業改善」と「小・中学校が連携した家庭学習・読書時間強化週間の実施」に重点的に取り組んでおります。</p> <p>体力向上については、各校において、体力・運動能力調査の結果から、十分な運動量を確保しながら体育授業の改善に取り組むこと、日常的に小学生の外遊びを奨励することなどに取り組んでおります。また、体力向上に関する研究委託や教員研修を行うとともに、スポーツ推進課の事業と連携を図りながら、動きづくりや体力向上に関する研修会に参加するよう指導を行っております。</p> <p style="text-align: right;">(教育委員会事務局学校教育課)</p>

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<ul style="list-style-type: none"> 職業観，社会観の醸成をされたい。そのために地区の人材を講師として招聘されたい 	<p>盛岡市では，児童生徒の職業観，社会観を醸成するため，平成19年度に，産業界や関係行政機関等を委員とする「キャリア教育推進協議会」を立ち上げ，各学校での実践を支援するため，「職場体験リスト」の作成やリーフレットの作成を行っております。</p> <p>今年度は，職業に関する講話や授業協力をいただける人材を確保するため，「キャリア・アドバイザーリスト」の作成に取り組んでおります。今後も地区の人材等を活用し，キャリア教育の充実を図るよう，各学校に働きかけてまいります。</p> <p>また，各学校では，生活科や総合的な学習において，地域の人とかかわる活動を行っております。</p> <p style="text-align: right;">(教育委員会事務局学校教育課)</p>
<ul style="list-style-type: none"> 小中，中高連携の強化を図っていただきたい 	<p>小中連携につきましては，平成21年度から全小中学校において小中一貫教育を推進することとし，計画的に研究指定校を定めながら，研究を進めております。</p> <p>小中一貫教育の推進に当たっては，中学校区や地域の実態を考慮しながら，義務教育9年間を見通した教育活動を工夫するとともに，小中学校の教員が協力して授業の在り方などを研究し，小中学校の連携の強化につながるよう努めております。</p> <p>また，各中学校区では，生徒指導連絡会議の開催，小中合同によるボランティア活動やスポーツ交流，教員相互の授業参観などに取り組んでおります。</p> <p>中高連携につきましては，これまでも，高校への体験入学，中学校と高校の教員が互いの授業を参観する研修，生徒指導上の情報を交換する場，高校の教員が中学校に出向いて高校の教育について説明する場等が設定されておりますほか，盛岡市立高等学校教諭1名を「高等学校教育専門指導員」として兼任発令を行い，市立の全中学校を訪問し，市立高等学校に在学している各中学校出身者の学業や生活の様子等について報告を行い，中高の連携を図っております。</p> <p style="text-align: right;">(教育委員会事務局学校教育課)</p>
<ul style="list-style-type: none"> 盛岡市立高校の活性化を図られたい。県教育委員会まかせでない，市教育委員会の独自の人事制度や教員配置を通じ，生徒の集まる環境を整備されたい 	<p>平成16年度から21年度まで実施した市立高校教育改革により，大学進学率，就職率が向上し，国公立大学合格者数も増加いたしました。また，部活動奨励により，スポーツ，文化活動ともに優秀な成績を収めております。</p> <p>平成25年度に策定した第二次市立高校教育改革基本方針により，教育環境の変化に対応しながら，さらなる高校教育の質の向上に努めてまいります。</p>

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市立高校を活用して、中高一貫（連携）教育を行われたい ・ 市内全域の学校教育施設等の整備促進計画の公表（統廃合含む）をされたい。中学校での先行を行われたい ・ 中学校の部活動にかかる費用を助成して頂きたい 	<p>受験者の確保につきましては、入試制度改革や中学校訪問などにより学校の教育内容や入試制度などの説明を行なってきておりますが、今後も引き続き学校の特色や成果等について周知を図り、受験者の増加に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（教育委員会事務局学務教職員課・市立高校）</p> <p>中高連携につきましては、これまでも、高校への体験入学、中学校と高校の教員が互いの授業を参観する研修、生徒指導上の情報を交換する場、高校の教員が中学校に出向いて高校の教育について説明する場等が設定されております。今後も、中高連携が更に充実・拡大するよう市内の中学校や高校に働きかけてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（教育委員会事務局学校教育課）</p> <p>学校教育施設等の整備促進計画につきましては、「学校施設等整備基本方針」に基づき整備してまいります。</p> <p>盛岡市立小中学校の統廃合につきましては、平成21年4月に盛岡市小中学校適正配置基本方針を策定し、平成21年度から平成23年度までに基本方針に関して聴取等を行った保護者、学校関係者、地域からの意見等を踏まえ、平成24年11月に盛岡市小中学校適正配置基本計画を策定しております。</p> <p>計画では、中学校単位での統合を先行することについては特に触れてはおりませんが、地域との懇談等において、適正配置に関する意見や要望が出された場合には、適切に対応してまいります。</p> <p style="text-align: right;">（教育委員会事務局総務課・学務教職員課）</p> <p>中学校のクラブ活動費の支援につきましては、経済的理由により就学が困難と認められる生徒のうち、国が支援を行う要保護生徒に対しては、平成21年7月から生活保護費の教育扶助学習支援費の一部として支給してきております。</p> <p>要保護者に準ずる程度に困窮している者の準要保護生徒に対しては、国の制度に準じながら各市区町村独自で判断し支給することとされておりますので、当市では、平成27年度からの援助実施に向け検討しているところです。</p> <p>また、県大会、東北大会及び全国大会へ派遣するために、生徒の旅費の一部を盛岡市中学校体育連盟に助成しており、27年度についても継続してまいります。</p>

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校司書の配置をしていただきたい ・ 市立図書館の早期整備について教育委員会の考え方を示して頂きたい ・ 小中高における特別支援学級の充実をされたい ・ 教育予算を増やし、耐震工事・屋根塗装・老朽校舎整備・プール改修など教育条件整備に努められたい ・ 盛岡に誇りを持てる小中学生を育てるため先人に限らず現在活躍している地元人を紹介して講演を実施されたい 	<p style="text-align: right;">(教育委員会事務局学務教職員課・学校教育課)</p> <p>岩手県教育委員会では、27学級以上の小学校、22学級以上の中学校に、専任司書教諭を配置することとしており、平成26年度におきましては、市内で該当する小学校1校及び中学校2校に各1名が配置されております。</p> <p>また、学校図書館担当の非常勤職員として読書活動推進員を配置しておりますが、来年度は、学校司書と位置付けながら継続し、配置人数の増員に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">(教育委員会事務局学務教職員課)</p> <p>市立図書館の整備につきましては、「公共施設保有の最適化と長寿命化のための基本方針」を踏まえながら、耐震化を含めた改修工事ではなく、改築に向け、図書館のあり方、建設場所、建設の時期等を総合的に検討し、市総合計画に位置付けるよう引き続き努力してまいります。</p> <p style="text-align: right;">(教育委員会事務局生涯学習課)</p> <p>盛岡市立小中学校に設置された特別支援学級は、平成25年度は小学校40学級、中学校20学級でしたが、対象児童生徒の増加や未設置校からの要望により、平成26年度は、小学校10学級、中学校3学級を増設しております。各学校の実態を受け、平成27年度も増設する方向で検討を進めております。</p> <p style="text-align: right;">(教育委員会事務局学校教育課)</p> <p>耐震化につきましては、工法を変更する城西中学校体育館を除き、「盛岡市立小中学校耐震化計画」に基づき、平成27年度までの耐震化の完了を目指して進めてまいります。</p> <p>屋根塗装、老朽校舎整備及びプール改修につきましては、経過年数や老朽化の状況を勘案しながら、計画的に整備するよう努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">(教育委員会事務局総務課)</p> <p>現在各学校では、進路学習や道徳、総合的な学習の時間等に、卒業生や地域で活躍されている方々をゲストティーチャーに招いて、児童生徒に対して講話等を行っております。今後も、地域の教育力を学校教育に導入しながら、盛岡に誇りを持てる児童生徒の</p>

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報教育の更なる推進に向けて、LAN構築・指導者育成に努めること ・ 芸術・文化都市条例の制定を行い、それに付随した都市づくりを行われたい ・ 市立学校の生徒が年間1回は市営各施設を利用するよう奨励されたい ・ 各分野の伝統文化の担い手の相互交流を促進する機会をつくっていただきたい 	<p>育成を図るよう、各校に働きかけてまいります。</p> <p style="text-align: right;">(教育委員会事務局学校教育課)</p> <p>校内LANの整備につきましては、校舎の改築や大規模改造に併せて、校内LAN用の配管の設置に努めてまいります。</p> <p>指導者研修につきましては、情報教育推進のため、コンピュータ操作に係る公開講座を開設し、指導者育成に努めております。</p> <p style="text-align: right;">(教育委員会事務局総務課・学校教育課)</p> <p>[芸術・文化都市条例については、市民部文化国際室]</p> <p>現在各学校では、生活科や社会科、理科等の授業の一環として、施設見学を取り入れながら学習しております。また、体育のスケート学習としてアイスアリーナ、先人教育の一環として先人記念館や原敬記念館、もりおか歴史文化館の見学を行っている学校もあります。さらに、小・中体連がそれぞれ主催する大会の会場を、市営施設とするなど、多くの児童生徒が利用している状況にあります。</p> <p>今後も、市営施設等を活用しながら、児童生徒の学力や体力の向上に努めるよう、各学校に働きかけてまいります。</p> <p style="text-align: right;">(教育委員会事務局学校教育課)</p> <p>市では、盛岡市所在の指定無形民俗文化財及び古武道の保存・活用を図り、その保持団体の相互連絡を密にし、後継者の育成を図ることを目的とした、「盛岡市無形民俗文化財保存連絡協議会(52団体が加盟)」に対して、補助金を交付しその活動を支援しているほか、青少年郷土芸能フェスティバルを共催するなど、積極的に民俗芸能の担い手の育成を促進する機会を設けております。</p> <p style="text-align: right;">(教育委員会事務局歴史文化課)</p>

国体推進局

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【市民部関係】</p> <p style="text-align: right;">P 2</p> <ul style="list-style-type: none"> 岩手国体の成功に向け市民の力を結集されたい 	<p>平成28年開催の「希望郷いわて国体」の成功に向けて、平成26年10月31日の盛岡市実行委員会第2回常任委員会において承認されました「盛岡市『モリモリ運動』推進アクションプラン」に基づきまして、国体ボランティアの募集、花いっぱい運動の推進、クリーンアップ運動の展開など、来年度の冬季大会を万全な体制で迎えられるよう30万市民一体となって準備を進めてまいりたいと存じます。また、ボランティア等、多くの市民の皆様に参加していただき、結集された市民の力が国体終了後も継続的に市民協働のまちづくりに生かせるように努めてまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(国体推進局企画総務課)</p>